

あ 行	ページ
■ アクトビラ	6, 44
■ アクトビラ終了	6
■ アクトビラ接続テスト	22
■ アドレス(URL)	7, 11, 43, 46
■ アドレス入力制限	7
■ お好みページ	8, 10, 46

か 行	ページ
■ 画面キーボード方式	16
■ 漢字変換	14~17
■ 記号入力	15, 17
■ 暮らし機器	3, 24~39, 40
■ ゲートウェイアドレス	20, 42, 46
■ ケーブルモデム	19

さ 行	ページ
■ サブネットマスク	20, 46
■ サブメニュー	7~13
■ スプリッター	19, 46
■ セカンダリDNS	20, 47
■ セキュリティー	2, 6
■ 接続速度自動設定	20
■ 接続速度設定	20
■ 接続テスト	20

た 行	ページ
■ 端末情報送信	6
■ 通常方式	14, 16
■ データを保存	12
■ ディレクトリ	12, 46
■ 電話回線	19, 44

な 行	ページ
■ 入力モード	14~17
■ 入力文字一覧表	15
■ ネット操作パネル	7
■ ネットワーク接続	18
■ ネットワーク設定	20

は 行	ページ
■ ハイパーリンク	12, 47
■ ハブ	18, 42, 47
■ 光ファイバー	19, 40
■ プライマリDNS	20, 47
■ ブラウザ	47
■ ブラウザ仕様	47
■ ブラウザ制限	7
■ ブラウザ設定	22
■ ブロードバンド	2, 47
■ ブロードバンドルーター	18, 40, 47
■ プロキシアドレス	23
■ プロキシ設定	22
■ プロキシポート番号	23
■ プロバイダー	2, 18, 43, 44, 47
■ 変換方式	14~17
■ ポータルサイト	6, 47
■ 保存データを見る	13

ま 行	ページ
■ 文字切換	14, 16
■ 文字入力	14~17
■ 文字入力設定	14, 16
■ 文字の削除	15, 17

や 行	ページ
■ 予測方式	15, 17
■ 読み込み状況	6

英数字	ページ
■ 10BASE-T/100BASE-TX	18
■ ADSL	46
■ ADSLモデム	19, 46
■ CATV	2, 19
■ DHCP	46
■ FTTH	2, 19
■ FTTH回線終端装置	19, 40
■ H.264	30, 46
■ IPアドレス	20, 46
■ MACアドレス	18, 46
■ PLC	26, 40
■ SDメモリーカード	12
■ URL	7, 11, 43, 46

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2009

S0109-0

VIERA ビエラ



(イラスト：TH-L37G1)

Panasonic®

取扱説明書(ネットワーク編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

品番 TH-L37G1 (37V型)
TH-L32G1 (32V型)

ネットワーク編 (アクトビラ、暮らし機器)



テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。 <http://panasonic.jp/support/tv/>
アクトビラ関連情報は、次のページをご覧ください。 <http://panasonic.jp/support/actvila/>

- 取扱説明書は、37V型(TH-L37G1)と32V型(TH-L32G1)共用です。
- この取扱説明書(ネットワーク編)は、アクトビラ、暮らし機器の使い方と、ご使用前の接続や設定のしかたについて説明しています。
- 「テレビ編」もよくお読みのうえ、正しくお使いください。



acTVila
ア・ク・ト・ビ・ラ



TQBA0647

旅行、映画、グルメ、山前、お天気、地図

役に立つ情報がすぐに! ^{アクトビラ}acTVila

アクトビラ
を使う

ホームページを見てみよう

- アクトビラの開始と終了 6
- 便利な「ネット操作パネル」を表示する 7
- アドレスを入力してホームページを見る 7
- ホームページの表示を制限させたいとき 7

「お好みページ」を使う

- 「お好みページ」に登録する 8
- 「お好みページ」に登録したホームページを見る ... 9
- 「お好みページ」を編集する 10

ページ上のデータを保存する

- SDメモリーカードにページ上の
データを保存する..... 12
- 保存したページや静止画を見る..... 13
- 保存したデータを送信する..... 13

くらし機器
を使う

くらし機器を使う

- くらし機器を使う 24
- ドアホン用PLCアダプターについて 26
- ドアホン用PLCアダプターとの接続 27
- ネットアダプタ(カラー玄関番用)について ... 28
- ネットアダプタ(カラー玄関番用)との接続 ... 29
- センサーカメラについて 30
- テレビドアホンについて 30
- センサーカメラ／テレビドアホンとの接続 31
- ライフニティ システムについて 32
- くらし安心ホームパネルとの接続 33

文字を入力する

- 携帯電話(リモコン)方式..... 14
- 画面キーボード方式..... 16

接続・設定のしかた

- ネットワーク接続..... 18
- ネットワーク設定..... 20
- ブラウザ設定..... 22

必要なとき

- 総合接続図 40
- メッセージ表示一覧 42
- Q&A 44

- 用語解説 46
- ブラウザ仕様 47
- さくいん 裏表紙

ホーム
ページ

お好み
ページ

保存

文字
入力

接続
設定

くらし
機器

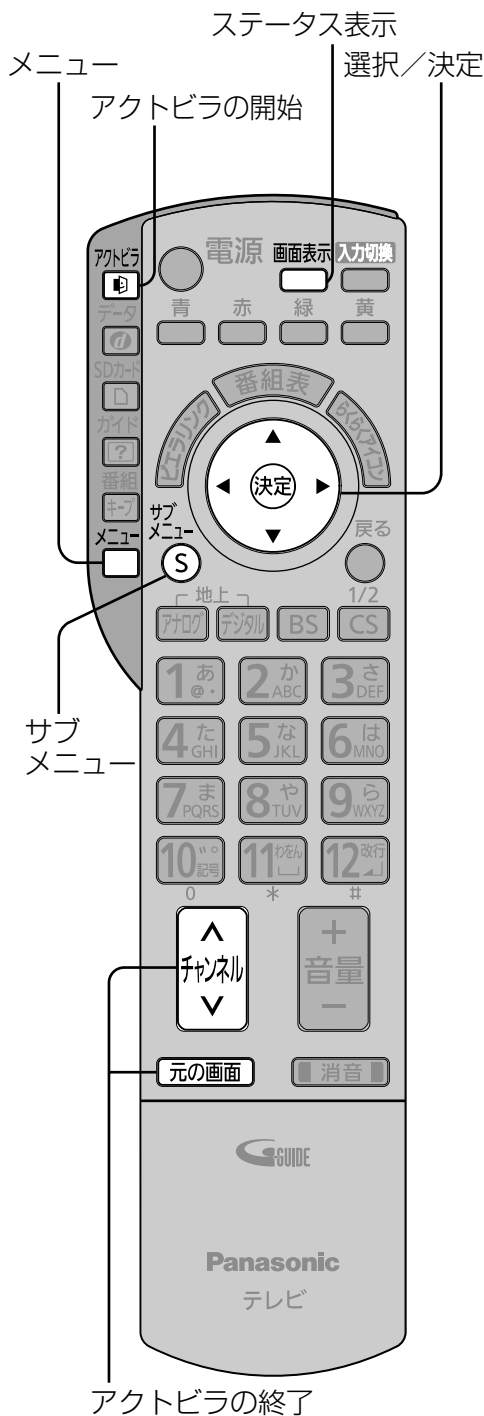
必要
なとき

ホームページを見てみよう



まず ご確認ください。

- 接続と設定はお済みですか？(☞ 18～23ページ)
- 電源は入っていますか？



アクトビラの開始と終了

- 1 「アクトビラ」を押す
●押すと、ポータルサイト画面に切り換わります。
- 2 ポータルサイトから
見たい項目を選び、「決定」を押す
(ポータルサイトの画面イメージ例)
(ステータス表示)
SDカード内のページ
を見ているとき
ページのセキュリティ
通常 セキュリティで保護
ページの読み込み状況
●お使いの状況により、ページを完全に読み込むまでに時間がかかることがあります。
●ページによっては動画コンテンツを見ることができます。
●動画コンテンツは有料サービスの場合があります。
・個人情報リセット(☞ テレビ編93ページ)を行うと、
有料サービスの購入情報などが削除されます。
●ページに音声がある場合には本機ではモノラルで再生されます。
動画コンテンツの場合は、動画コンテンツの音声形式に従って再生されます。
(再生できる音声形式は☞ 47ページ：ブラウザ仕様)
●ステータス表示は「画面表示」を押すと表示します。
■ポータルサイトに戻るとき → アクトビラ を押す
- 3 アクトビラを終了するとき
元の画面 ● を押しても終了します。
(テレビ画面に戻る)

- 初めてお使いになるときは…
- 1 アクトビラ を押す。(端末情報が送信されます)
 - 2 アクトビラのご案内画面が表示されます。
 - 3 画面の指示に従ってお使いください。
- お知らせ**
- 送信される端末情報には、郵便番号(☞ テレビ編77、88ページで登録)や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)が含まれます。
 - 2回目以降はのご案内画面は表示されません。
 - 長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、のご案内画面が表示されることがあります。

便利な「ネット操作パネル」を表示する

- 1 ホームページを見ているときに **サブメニュー** を押す(ネット操作パネルを表示します)
●もう一度 **サブメニュー** を押すと消える
 - 2 項目を選び、「決定」を押す
- ネット操作パネル
- | | | | | | | |
|----|----|------|----|-----|--------|-----|
| 戻る | 進む | × 中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール |
|----|----|------|----|-----|--------|-----|
- 1つ前の ページへ 1つ先の ページへ 読み込み を中止 表示中の ページを 再読み込み ポータル サイトに 戻るとき 「お好みページ」 を使う (☞ 8ページ) アドレス入力時(☞ 下記) データを保存(☞ 12ページ) 保存データを見る(☞ 13ページ)

アドレスを入力してホームページを見る

- 1 上記の「ネット操作パネル」から▶で「ツール」を選び、「決定」を押す
 - 2 ▼で「アドレス入力」を選び、「決定」を押す
 - 3 アドレス(URL)を入力する
●文字の入力方法は(☞ 14～17ページ)
 - 4 「確定」を選び、「決定」を押す
- お知らせ**
- アクトビラのコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
 - クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。

ホームページの表示を制限させたいとき

- ①「メニュー」を押す。
- ②▼で「設定する」を選び、「決定」を押す。
- ③▼で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
- ④▼で「制限項目設定」を選び、「決定」を押す。
- ⑤暗証番号を入力する。(☞ テレビ編54ページ)
- ⑥▼で「ブラウザ制限」を選び、◀▶で設定を選ぶ。
すべて制限 アクトビラやデータ放送経路などでインターネットの情報サービスを受けるときに、暗証番号の入力が必要
アドレス入力制限 アドレス入力するには暗証番号の入力が必要
無制限 接続制限なし(暗証番号の入力が不要)
- ⑦「元の画面」を押して、テレビ画面に戻す。
(設定内容は、一旦アクトビラを終了しないと反映されません)

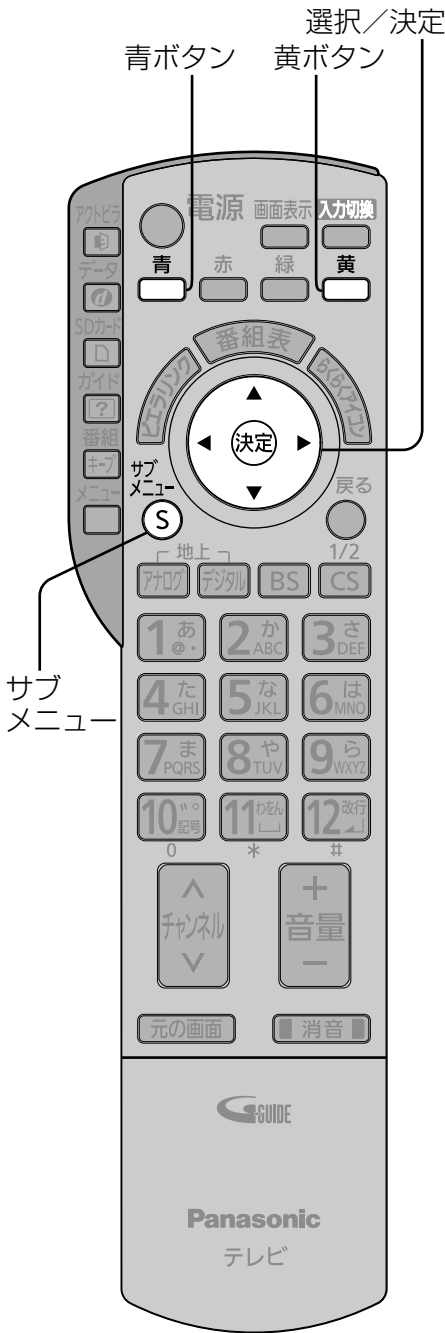
- ホームページへの情報登録についてのご注意
- アクトビラを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

●ホームページを見てみよう

「お好みページ」を使う



●今見ているホームページを「お好みページ」に登録すると、次回からは簡単に呼び出せます。



気に入ったホームページを「お好みページ」に登録する

1 登録したいホームページを見ているときに「サブメニュー」を押す



2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す



3 「青」ボタンを押す



4 内容を確認し、「決定」を押す



お知らせ

●「お好みページ」の登録は、20件までです。
手順3で「これ以上登録できません」と表示されたら、「黄」ボタンを押して、不要な「お好みページ」を削除してください。
(10ページ手順3)

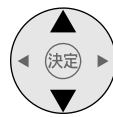
1 ホームページを見ているときに「サブメニュー」を押す



2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す



3 タイトルを選び、「決定」を押す



左ページで登録したページのタイトルを表示。

選んだページが表示される

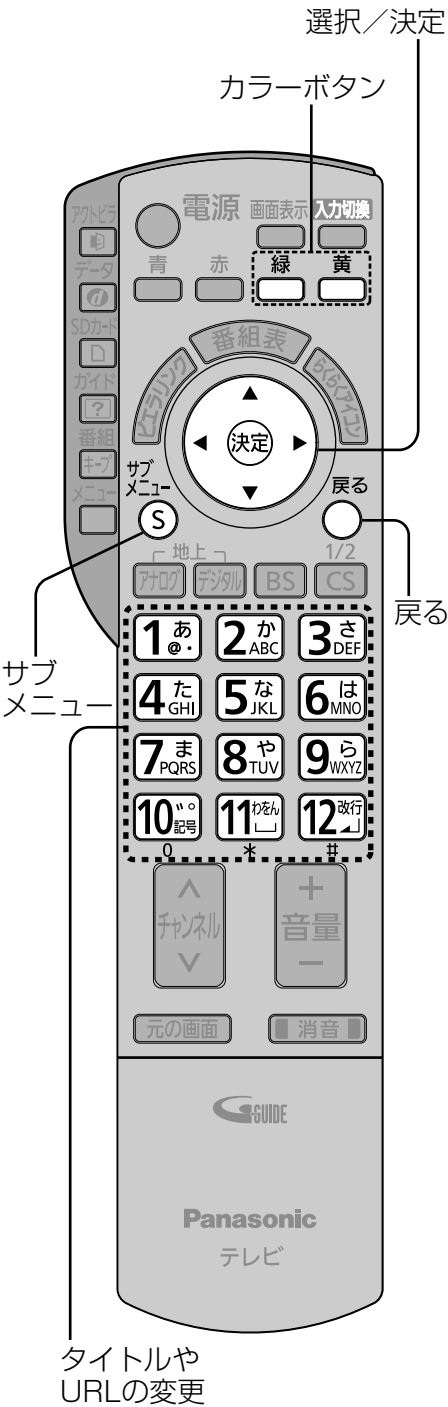
■「お好みページ」を編集したいときは
➡10ページへ。

お知らせ

●「お好みページ」一覧に登録したホームページが、提供者の都合によりなくなったり、アドレスが変更された場合には、表示できません。
●個人情報リセット(10ページテレビ編93ページ)を行うと、お好みページが削除されます。

●「お好みページ」を使う

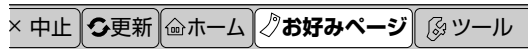
「お好みページ」を編集する



1 ホームページを見ているときに「サブメニュー」を押す



2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す



3 削除や変更したい「タイトル」を選び、カラーボタンを押す



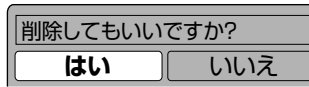
緑 (緑ボタン) 編集するとき
黄 (黄ボタン) 削除するとき


「お好みページ」を削除する

一覧に表示される「お好みページ」のタイトルを変更する

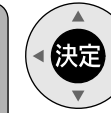
「お好みページ」のアドレス (URL) を変更する

4 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

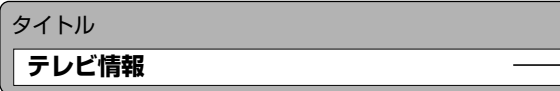



●一覧に戻る。(削除されたことを確認してください)
●確認したら  を押す。

4 「タイトル」を選び、「決定」を押す



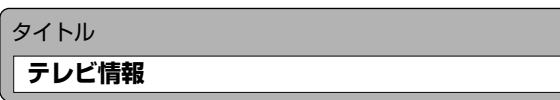
5 タイトルを変更する(例:「テレビ情報」に変えるとき)




変更を止めるときは  を押す。

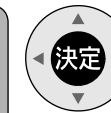
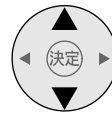
●元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。
●文字の入力方法は(☞ 14～17ページ)

6 変更が終わったら、「決定」を押す

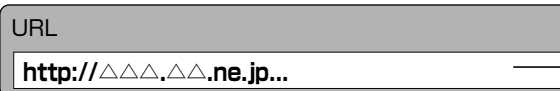



●確認したら  を押す。

4 「URL」を選び、「決定」を押す



5 アドレス(URL)を変更する




変更を止めるときは  を押す。

●元のアドレスを削除して、新しいアドレスを入力する。
●文字の入力方法は(☞ 14～17ページ)

6 変更が終わったら、「決定」を押す

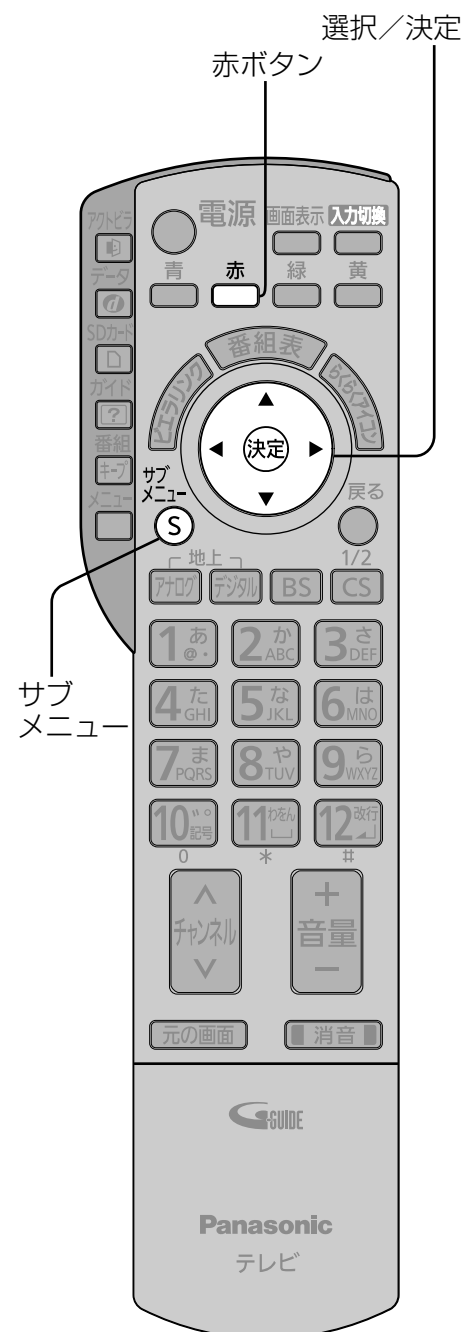


●確認したら  を押す。

●「お好みページ」を編集する

SDメモリーカードにページ上のデータを保存する

- 本機能は、アクトビラで提供される静止画データなどをSDメモリーカードに保存するためのものです。
- 見たままの形で保存することはできません。



SDメモリーカードにページ上のデータを保存する

(見たままの形で保存することはできません)

●「SDカード」ボタンを押すと、アクトビラを終了しますので、ご注意ください。

お願い

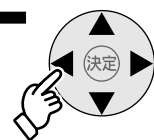
●SDメモリーカード使用中は、電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

お知らせ

●選んでいる項目が表示されている通りに保存されるのではなく、ハイパーリンク先のデータ(ページや画像)が保存されます。リンク先がページの場合、全体を保存することはできません。

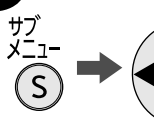
1 SDメモリーカードを挿入する
(テレビ編 57ページ)

2 ホームページを見ているときに
保存したい項目を選ぶ

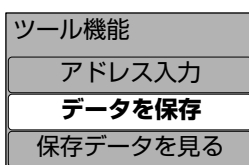
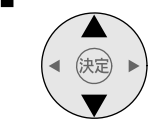


●選んでいる項目のハイパーリンク先が保存の対象です。

3 「サブメニュー」を押し、
「ツール」を選び「決定」を押す



4 「データを保存」を選び、
「決定」を押す



5 「このディレクトリに保存」を
選び、「決定」を押す



●表示例(file:///imexport/)

このディレクトリに保存	ファイル名	サイズ
1つ上のディレクトリへ		
image		
data		
guidemap.gif	2003/07/04	738
guidemap.htm	2003/07/04	18402
index.html	2003/06/04	947
recipe0113.htm	2003/01/13	2076
recipe0222.htm	2003/02/22	1837
recipe1117.htm	2002/11/17	1906
sea.jpg	2003/05/16	868402

ディレクトリ
ファイル

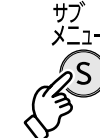
- 他の「ディレクトリ」に保存するときは、
①▲▼で「ディレクトリ」を選んで、「決定」を押す。
②データ保存のため、「決定」を押す。

保存したページや静止画を見る

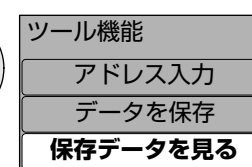


1 SDメモリーカードを挿入する

2 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び、「決定」を押す



3 「保存データを見る」を選び、「決定」を押す



4 アドレス入力画面(7ページ)で、以下の操作を行う

- ①文字入力方式が「リモコンボタン」の場合は「決定」を押す。
画面キーボードを表示されている場合は、 (赤ボタン)を押す。
- ②「確定」を選び「決定」を押す。
- ディレクトリ名が分からないときは、アドレス入力画面で「file:///」のみ入力すると、順に画面上でディレクトリを確認できます。
- ファイル名まで入力し決定ボタンを押すと、そのファイルが開きます。
(例: file:///imexport/index.html)
ディレクトリ名 ファイル名
- 文字の入力方法は(14～17ページ)

5 一覧から見たいファイルを選び、「決定」を押す



●表示例

1つ上のディレクトリへ	ファイル名	サイズ
image		
data		
guidemap.gif	2003/07/04	738
guidemap.htm	2003/07/04	18402
index.html	2003/06/04	947
mountain.jpg	2003/08/11	829574
recipe0113.htm	2003/01/13	2076
recipe0222.htm	2003/02/22	1837
recipe0420.htm	2003/04/20	2393



SDメモリーカードに保存した
データを
送信する

■アクトビラのページで、データの送信を要求されたとき

- ①SDメモリーカードを挿入する
- ②送信するファイルを選び、「決定」を押す

●アクトビラのページ上の説明に従って操作すると、ページを提供しているサイトにデータが送られます。送るデータと相手先を確認の上、操作してください。

お願い

お知らせ

- SDメモリーカードのデータの削除はパソコンなどで行ってください。
- 一度表示したデータは、「お好みページ」に登録することもできます。(8ページ)
(SDメモリーカードが入っていないと呼び出せません)
- SDメモリーカードから表示できるデータは、HTMLファイルおよび画像ファイル(JPEG、PNG、GIF)です。
- 2 GBを超えるファイルや、50万画素を超える画像、参照データのないHTMLファイルなどは表示できないことがあります。デジタルカメラなどの写真を見るときは、テレビ編58ページの操作を行ってください。

●保存したページや静止画を見る
●SDメモリーカードにページ上のデータを保存する

携帯電話(リモコン)方式で文字を入力する



●リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。

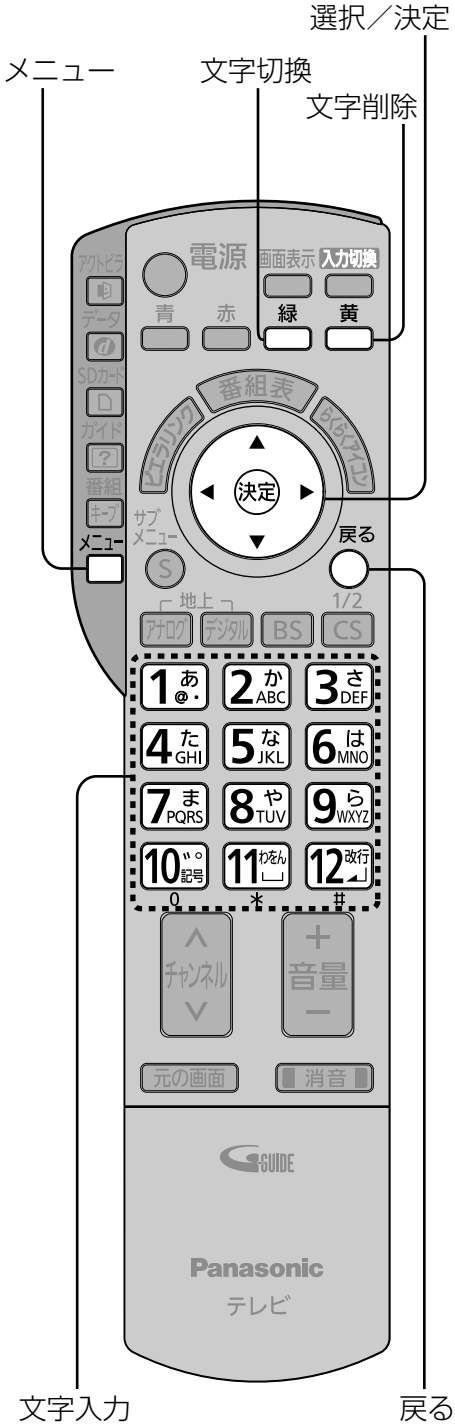
文字入力方法を「リモコンボタン」にする

- ① を押す。
- ② ▼で「設定する」を選び、「決定」を押す。
- ③ ▼で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
- ④ ▼で「文字入力設定」を選び、「決定」を押す。
- ⑤ ▼で「入力方法」を選び、◀で「リモコンボタン」を選ぶ。

文字入力設定

入力方法	リモコンボタン
変換方式	通常方式

1文字の入力で変換候補を——
表示したいとき→「予測方式」(▶▶▶ 右ページ)
(終わったら を数回押す)



■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。

1 入力モードを選び、「決定」を押す

緑 選択中

かな	カナ	英数	数字
----	----	----	----

- 押すたびに切り換わる。
- 漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
- 入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。(例：英数と数字のみ)

2 文字を入力する

例：「えいが」と入力するとき

→ → →

え (4回) | い (2回) | か (1回) | 〃 (0回)

●入力文字一覧表をご覧ください。(▶▶▶ 右ページ)

3 漢字に変換しないときは(▶▶▶ 手順4へ)
漢字に変換するときは

- 変換したい漢字が出るまで押す。

栄華
映画
英が
エイが
エイガ

4 「決定」を押す

- 続けて文字を入力するときは、手順1から、くり返す。

映画

リモコンボタンでの入力文字一覧表

入力モード ボタン	かな	カナ	英数	数字
1あ	あいうえおあいうえお1	アイウエオアイウエオ1	@. / : ~ _ 1	1
2か	かきくけこ2	カキクケコ2	a b c A B C 2	2
3さ	さしすせそ3	サシスセソ3	d e f D E F 3	3
4た	たちつてとっ4	タチツテトッ4	g h i G H I 4	4
5な	なにぬねの5	ナニヌネノ5	j k l J K L 5	5
6は	はひふへほ6	ハヒフヘホ6	m n o M N O 6	6
7ま	まみむめも7	マミムメモ7	p q r s P Q R S 7	7
8や	やゆよやゆよ8	ヤユヨヤユヨ8	t u v T U V 8	8
9ら	らりるれろ9	ラリルレロ9	w x y z W X Y Z 9	9
10記号	、。？！・（）0	、。？！・（）0	—, ; ' " ? ! () & ¥ 0 0	0
11変換	わをんわーズ	ワヲンワーズ	ズ	*
12改行	改行	改行	改行	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例：「い」を入力するときは を2回押す)
未確定の文字があるときに、 を押すと表の逆順で文字が変わります。
- 「英数」と「数字」は半角で入力されます。(「英数」を全角にしたいときは▼を押します)
- 濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて を押す。

こんなときは

■同じボタンで続けて入力するときは(例：「あい」)

➡ を押す→▶でカーソルを右へ移動させる→ と押す。

■文節を分けて変換するときは(例：「えいが」の「えい」だけ変換)

➡ ①「えいが」と入力して▼を押す。

②◀を押して「えい」だけを選ぶ。

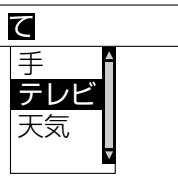
③▼を押して変換する。

■記号を入力するときは

- ➡ ①「きごう」と入力する。
- ②変換したい記号が出るまで▼を押す。

■「予測方式」のときは(例：「テレビ」を入力するとき)

- ➡ ① を4回押す。
 - 本機が予測して変換できると、よく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
 - うまく変換できないときは、 (緑ボタン) で、一時的に通常方式に切り換えられます。
- ②▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す。



文字の追加や削除をしたいときは

- 文字を追加するときは ➡▶▶でカーソルを追加したい位置へ移動させる→文字を入力する。
- 文字を削除するときは ➡▶▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ (黄ボタン) を押す。

●携帯電話(リモコン)方式で文字を入力する

ネットワーク接続



アクティバ機能を使用するためには、ブロードバンド環境が必要です。

■まず、次のことをご確認ください。

- 回線業者やプロバイダーとの契約。
- 必要な機器の準備。
- インターネット(LAN)接続機器の接続と設定。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- インターネット(LAN)接続機器は、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- お使いのインターネット(LAN)接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本機では、インターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- アクティバの動画コンテンツを視聴するには、光ファイバー(FTTH)でのブロードバンド環境が必要です。
- ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- 契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- インターネット接続機器についてご不明な点は、ご利用の回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ブロードバンドルーターやハブは、10BASE-T/100BASE-TXに対応していることをご確認ください。
- 100BASE-TX用の機器を使用する場合は「カテゴリ5」のLANケーブルをご使用ください。
- ネットワーク接続は、LAN(10/100)端子からのみ可能です。SDメモリーカード挿入口に、無線LAN対応カードを接続しても、アクティバは使えません。
- 本機には、LANケーブル(ストレートケーブル)、モジュラーケーブル、モジュラー分配器は付属しておりません。

■本機のMACアドレスの確認のしかた

- ルーターの設定などで本機の「MACアドレス」を確認される場合は、以下の手順でご確認ください。
- ①「メニュー」ボタンを押し、▼で「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す。
- ②▼で「初期設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
- ③▼で「設置設定」を選び、「決定」ボタンを3秒以上押す。
- ④▼で「ネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
- ⑤▼で「ネットワーク設定」の2ページ目にして確認する。

■かんたんネットワーク設定について

- 本機に接続したネットワーク機器を利用可能にするために、画面の指示に従って設定します。
- かんたんネットワーク設定の各設定は、個々に設定することもできます。ネットワーク設定(☞ 20ページ)、ブラウザ設定(☞ 22ページ)、くらし機器の設定(☞ 34～37ページ)
- 事前にネットワーク機器の接続(☞ 19～41ページ)を確認し、以下の手順で設定してください。
- ①「メニュー」ボタンを押し、「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す
- ②「初期設定」を選び、「決定」ボタンを押す
- ③「かんたんネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを押す

必要な機器を接続する

(接続例)

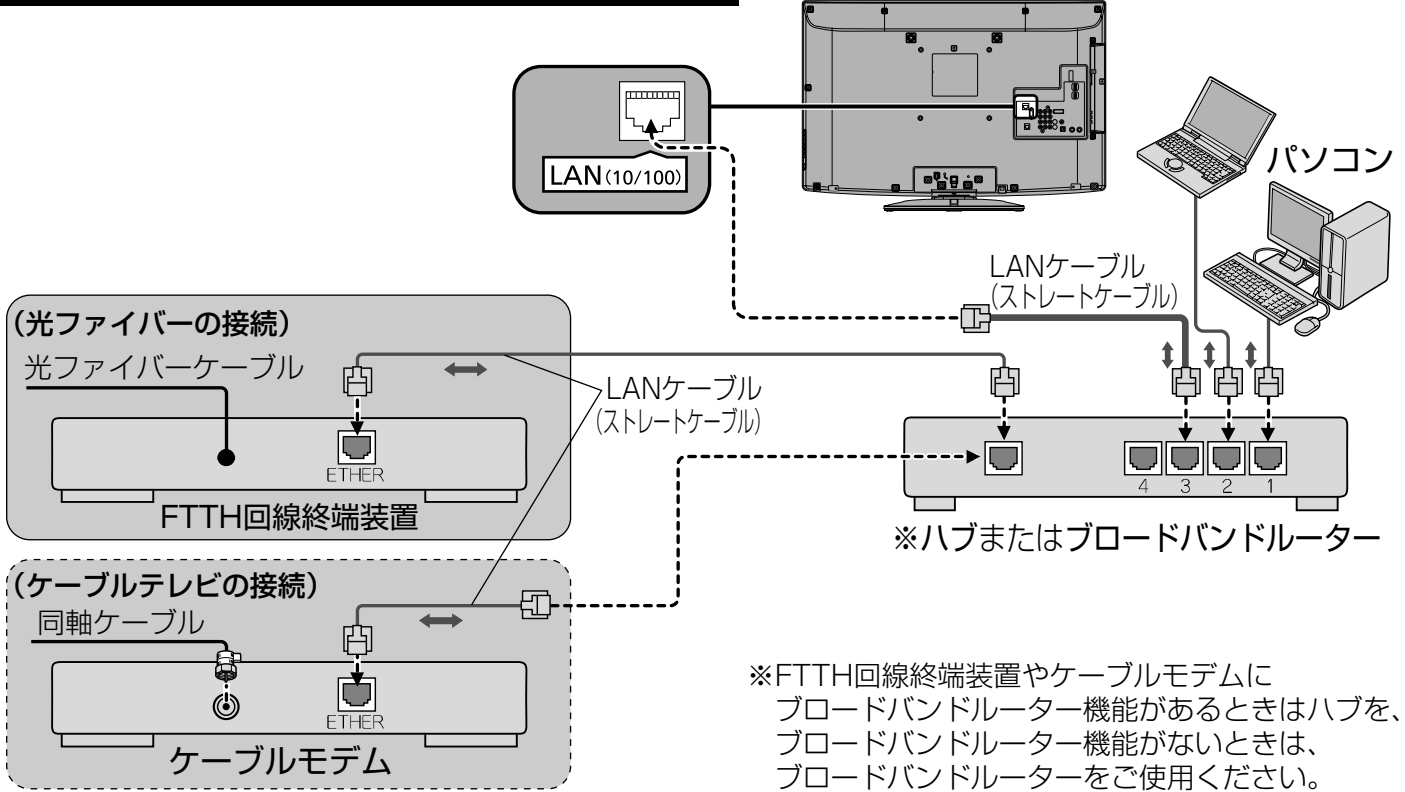
- 詳しくは、販売店にご相談ください。

■接続後は必ずネットワーク設定(☞ 20ページ)を行ってください。

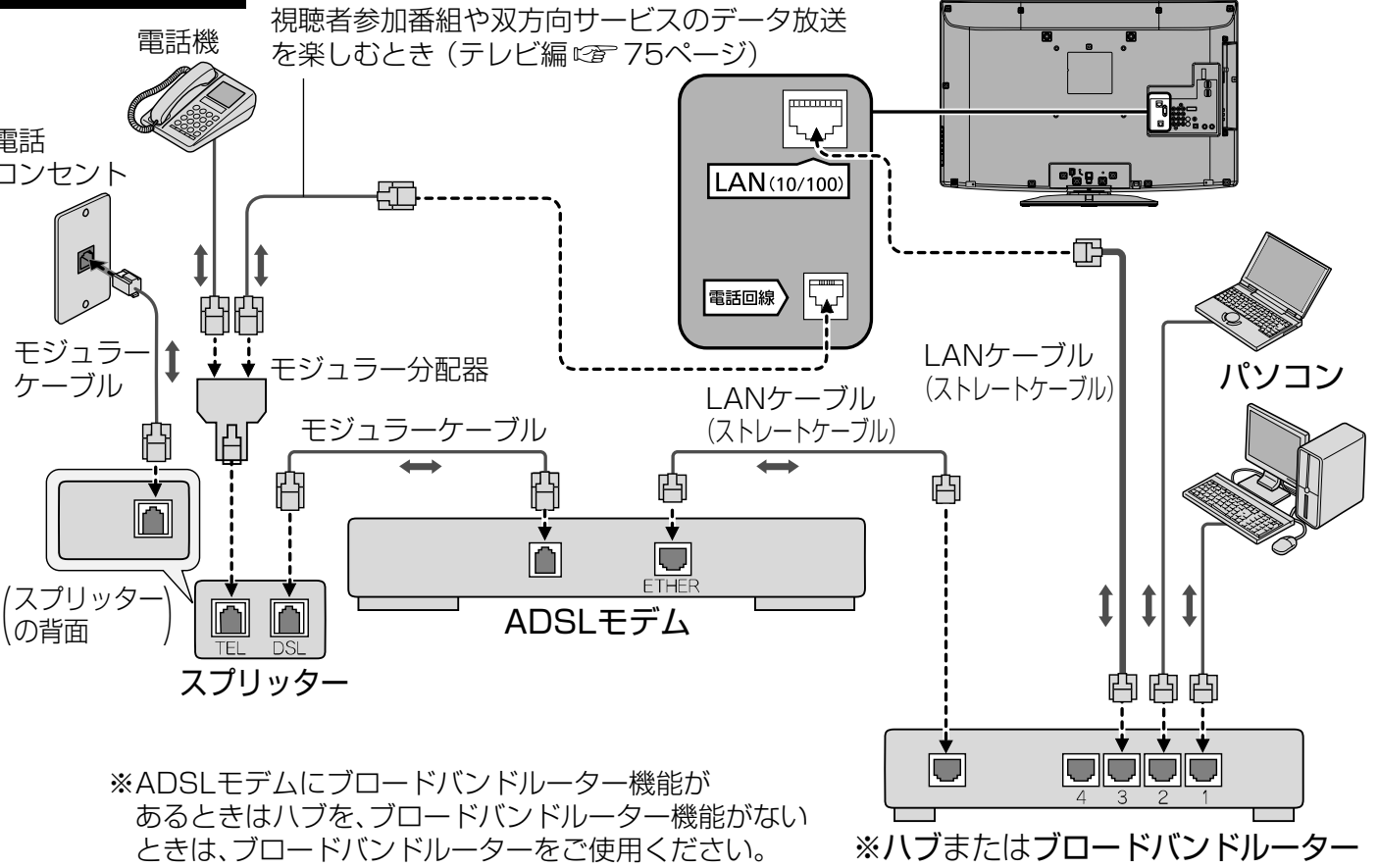
お願い

電話用のモジュラーケーブルを、LAN(10/100)端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

光ファイバー(FTTH)、CATV(ケーブルテレビ)の接続例

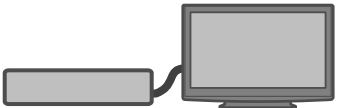


ADSLの接続例

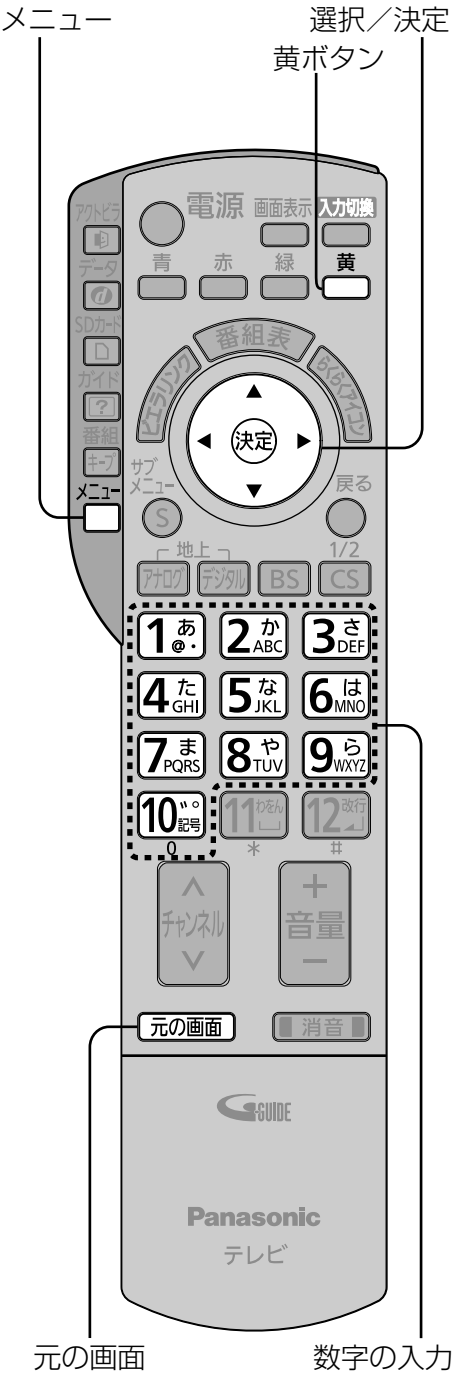


●ネットワーク接続

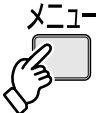
ネットワーク設定



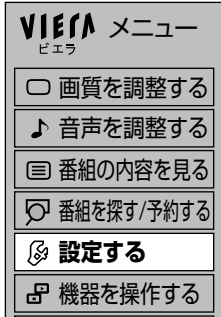
- アクティビタ機能 (P. 6ページ) やくらし機器 (P. 24ページ) を使用するための設定です。
- アクティビタ機能を使用するときは、ネットワーク設定が終わった後、ブラウザ設定 (P. 22ページ) を行ってください。



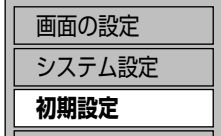
1 「メニュー」を押す



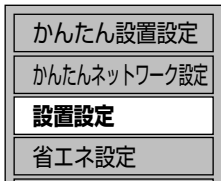
2 「設定する」を選び、「決定」を押す



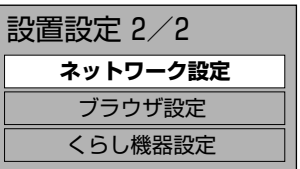
3 「初期設定」を選び、「決定」を押す



4 「設置設定」を選び、「決定」を押す



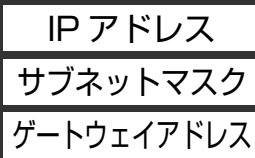
5 「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す



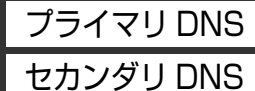
(設置設定2ページ目)

(右ページへ続く P. 42)

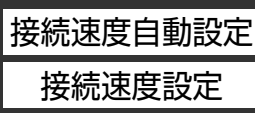
IPアドレスなどを取得する (設定する)



DNSの設定を行う



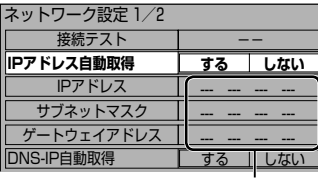
LAN環境の接続速度に設定する



ネットワーク設定が正しく設定されているか確認する



6 「IPアドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ (DHCPでのIP自動取得が使えるとき)



- ブロードバンドルーターをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

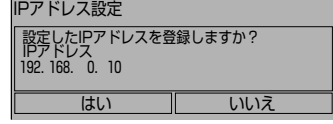
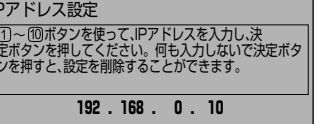
●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは

- (1) 上記で「しない」を選ぶ。
- (2) ▼でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、「決定」を押す。
- (3) ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

- 設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

●入力画面例 (IPアドレス)



IPアドレスを修正するときは黄 (黄ボタン) で削除後に入力してください。
(IPアドレスが0~255の範囲外の場合は登録できません。画面表示に従い、IPアドレスを再設定してください。)

7 「DNS-IP自動取得」を選び、「する」を選ぶ (DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき)



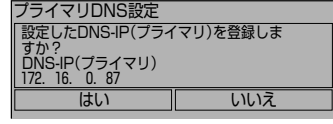
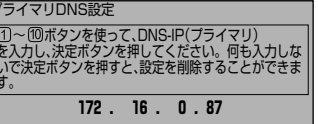
●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは

- (1) 上記で「しない」を選ぶ。
- (2) ▼でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、「決定」を押す。
- (3) プロバイダーから指示されたIPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

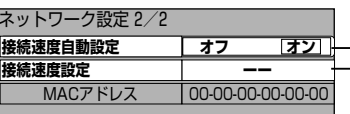
- 設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

●入力画面例 (プライマリDNS)



IPアドレスを修正するときは黄 (黄ボタン) で削除後に入力してください。
(IPアドレスが0~255の範囲外の場合は登録できません。画面表示に従い、IPアドレスを再設定してください。)

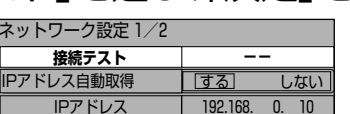
「接続速度自動設定」を選び、「オン」を選ぶ



- 通常は「オン」を選んでください。

- 設定後、下記の接続テストを行う。

「接続テスト」を選び、「決定」を押す



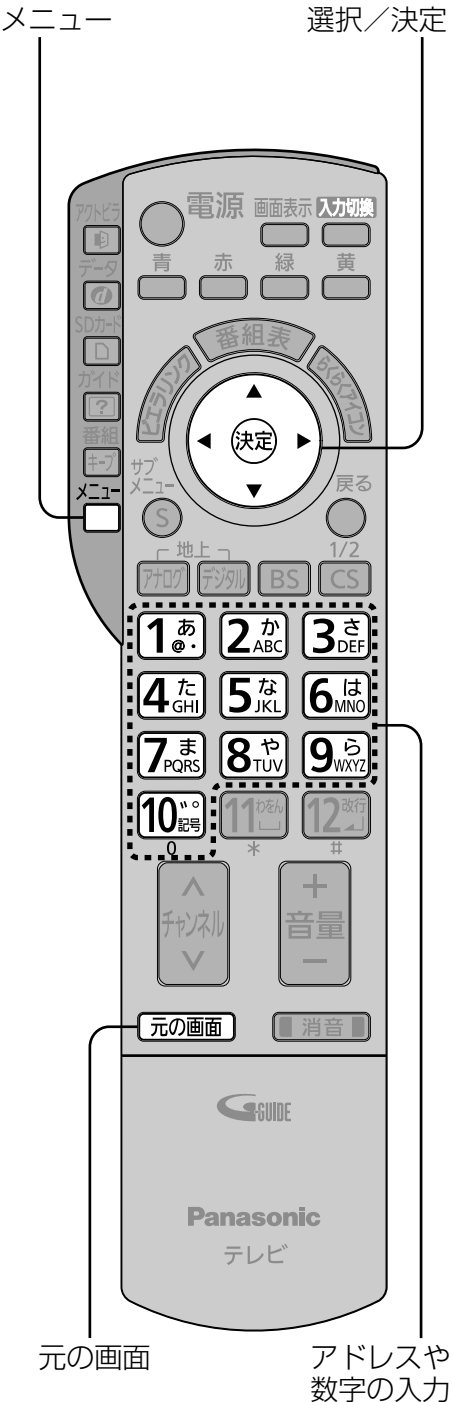
- | テスト中 | テスト中。 |
|---------|-----------------------------------------------------------------|
| OK | ネットワークへの接続が完了です。 |
| 宅内機器使用可 | LANケーブルで接続した機器の接続が完了です。 |
| NG | ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。
(終わったら「元の画面」を押す) |

- メッセージが表示されたときは (P. 42ページ)

ブラウザ設定



- まず、ネットワーク設定 (P.20ページ) を行ってください。
- 本機のアクトビラ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。



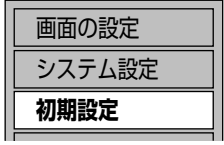
1 「メニュー」を押す



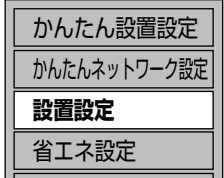
2 「設定する」を選び、「決定」を押す



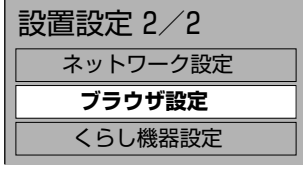
3 「初期設定」を選び、「決定」を押す



4 「設置設定」を選び、「決定」を押す



5 「ブラウザ設定」を選び、「決定」を押す



(設置設定2ページ目)

(右ページへ続くP.21)

接続できるか
確認する

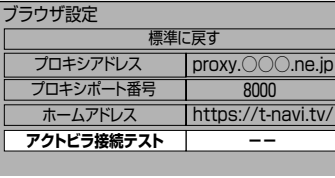
アクトビラ
接続テスト

プロバイダーから
指定があるとき
プロキシを
設定する

プロキシ設定

- 一般のご家庭では通常は必要ありません

6 「アクトビラ接続テスト」を選び、「決定」を押す



- 接続テスト用サイトにつながり、「OK」と表示されたとき
→正しく設定ができています。
- 正常に接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。(P.42ページ)
接続と設定をご確認ください。(P.18~21ページ)
プロキシ設定を行った場合は、プロキシアドレスと
プロキシポート番号をご確認ください。(P.下記)

(終わったら「元の画面」を押す)

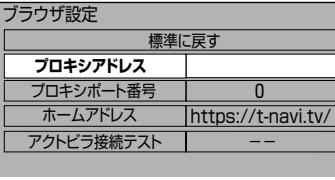
●プロキシアドレス

ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。(例: proxy.000.ne.jp)

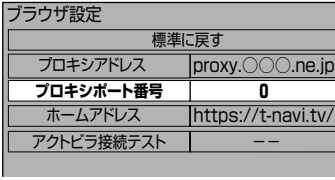
●プロキシポート番号

プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号。(例: 8000)

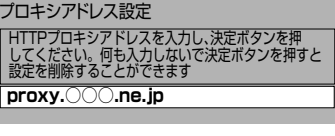
7 「プロキシアドレス」を選び、「決定」を押す



10 「プロキシポート番号」を選び、「決定」を押す

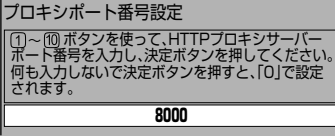
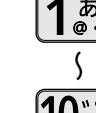


8 アドレスを入力し、「決定」を押す

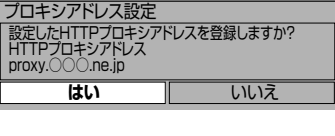


●文字の入力方法は(P.14~17ページ)

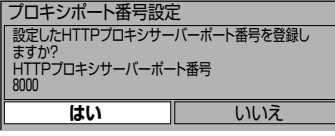
11 ポート番号を入力し、「決定」を押す



9 「はい」を選び、「決定」を押す



12 「はい」を選び、「決定」を押す



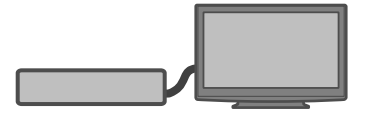
- 終わったら「アクトビラ接続テスト」へ進んでください。

お知らせ

- プロキシ設定を取り消したいときは、「標準に戻す」を選び、「決定」を押す。
- プロキシ設定をすると、アクトビラの動画コンテンツを視聴できない場合があります。

●ブラウザ設定

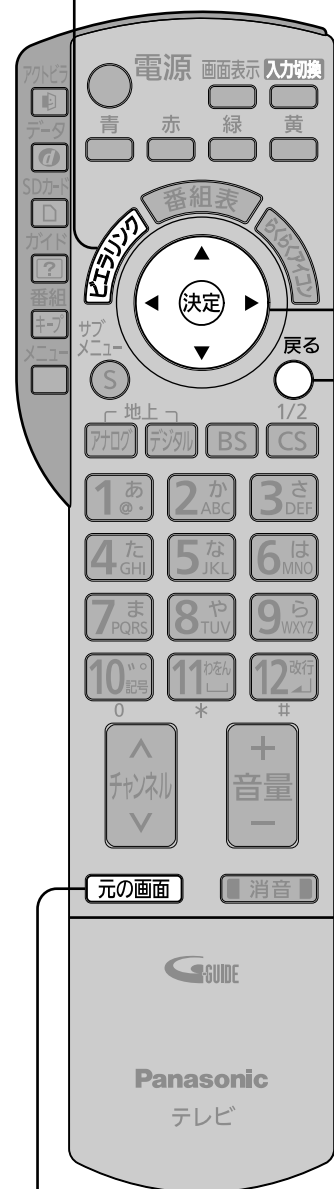
くらし機器を使う



まずご確認ください。

- 接続と設定はお済みですか？(P.26～37ページ)
- 電源は入っていますか？
本機の電源を入れた直後は、くらし機器からの通知を受けたりくらし機器の画面を見ることができない場合があります。約1分(DHCP機能付きのルーターを使用していないときは約3分)待ってください。

ビエラリンク 選択/決定



元の画面

くらし機器からの通知を受ける(くらし機器通知機能)

- テレビドアホンなど、画像を映すことができるくらし機器を接続している場合に、くらし機器から通知があると本機の画面上に通知が表示されます。

くらし機器からの通知が表示されているときに「決定」を押す



例：テレビドアホンからの通知
(通知中の表示サイズ(P.34ページ)を「子画面」に設定しているとき)

(表示を消すときは「戻る」を押す)



画面が切り換わり、くらし機器からの動画/画像を確認できます。

(確認したら「戻る」を押す)

(「決定」を押すとくらし機器からの動画/画像を拡大表示します。)

お知らせ

- くらし機器からの動画/画像は、H.264対応センサーカメラの場合は動画、それ以外の機器では約1秒ごとに更新しながら静止画が表示されます。ただしネットワークの状態や接続したくらし機器の設定などによって、静止画の更新が遅くなる場合があります。
- H.264対応センサーカメラからの動画を表示しているときは、音声が出ます。ただし、接続状況によっては、音声が出ないことがあります。
- 音声での応答はできません。
- 「くらし機器映像の自動表示」を「する」に設定していると、くらし機器から通知があったときに、自動的にくらし機器からの動画/画像が表示されます。(P.34ページ)
- くらし機器からの動画/画像を見ている間は、チャンネルや入力の切り換え、メニュー操作はできません。
- 「戻る」を押さなかったときは、一定時間過ぎるとくらし機器からの動画/画像が消え、元の画面に戻ります。(接続している機器によって異なりますが、最大で約3分です。)
- ドアホン側で応答したときは、ドアホンから送られてくる動画/画像が消え、元の画面に戻ります。
- 番組表、アクトビラ、SDカードの動画や画像、データ放送を見ていたときにくらし機器からの動画/画像を確認した後は、番組表などを見る前のテレビ画面になります。
- 2画面での視聴中にくらし機器からの動画/画像を確認したあと「戻る」を押すと、1画面になります。

■くらし機器からの通知や動画/画像の確認について

- 新しい通知が優先して表示されます。
- くらし機器設定の画面を開いて設定中のときは、くらし機器からの通知や動画/画像は表示されません。
- 本機の電源を入れた直後などは、くらし機器からの通知や動画/画像が表示されないことがあります。
- 接続しているくらし機器によって、表示される通知や画面が違います。

くらし機器の画面を見る

- くらし機器の画面を表示するには、まず「機器登録」と「ビエラリンク設定」を行ってください。(P.36ページ)
- 設定すると「ビエラリンク」メニューから、くらし機器の画面を呼び出して、くらし機器からの画像を見るなどの操作ができます。

1 「ビエラリンク」を押す



2 画面を表示したい、くらし機器を選び、「決定」を押す

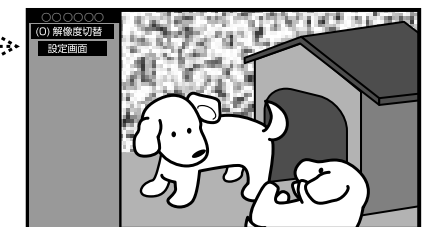


「ビエラリンク」メニュー

お知らせ

- 接続・登録している機器によって表示内容は変わります。
- 「マルチ表示」は、ビエラリンク設定の画面(P.37ページ)で「マルチ表示」の項目が「可」になっている機器がある場合のみ、表示されます。

例：センサーカメラの場合




例：マルチ表示の場合



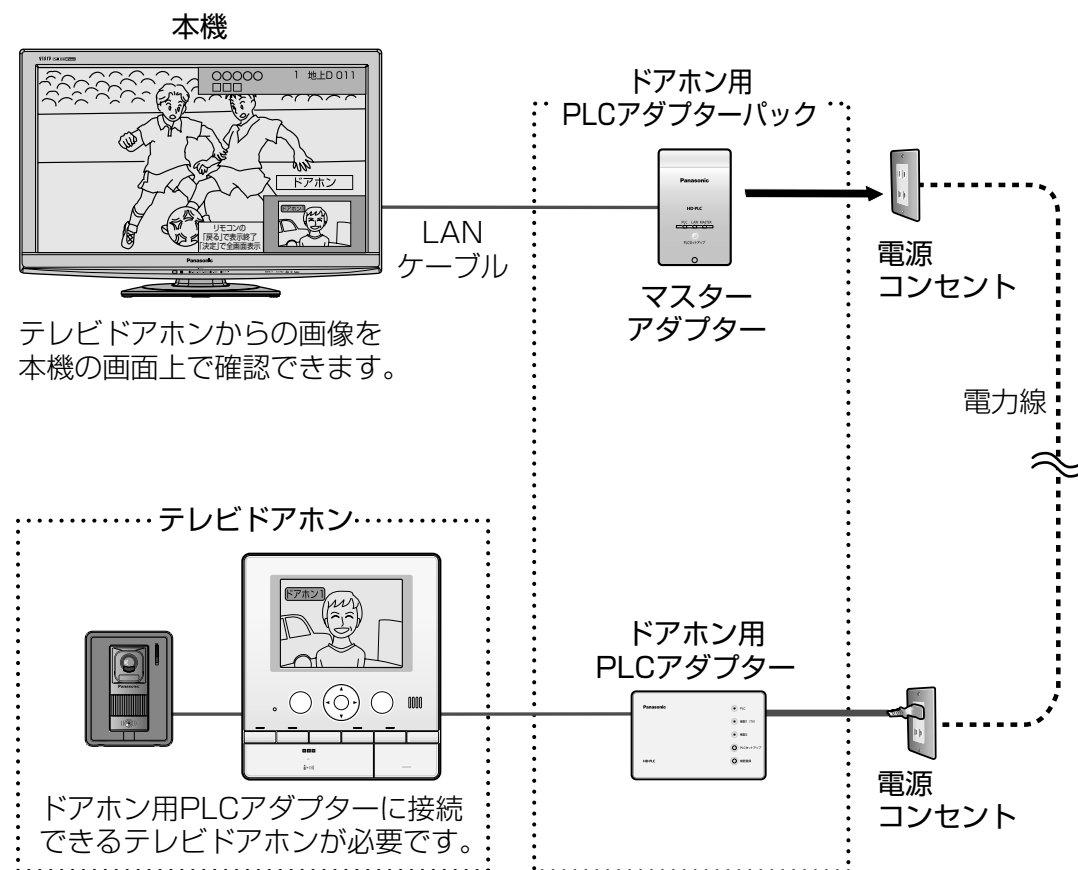
- 選択した、くらし機器の画面を表示します。
- 以降の操作は、各くらし機器の取扱説明書をご覧ください。

(終わったら「元の画面」を押す)

ドアホン用PLCアダプターについて

本機とテレビドアホンを、ドアホン用PLCアダプターパックを利用して接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。(くらし機器通知機能  24ページ)

設定については34～35ページ、本機への登録については36～37ページの「機器登録」を参照ください。



■PLCとは

PLCは、既存の電力線(屋内電気配線)を利用してデータ通信を行う新しい技術です。
テレビドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続することで、PLCを利用してテレビドアホンからの画像を、本機の画面に映し出すことができます。

●接続できる機器について

当社製ドアホン用PLCアダプターパック：VL-SP880(2009年1月現在)

お知らせ

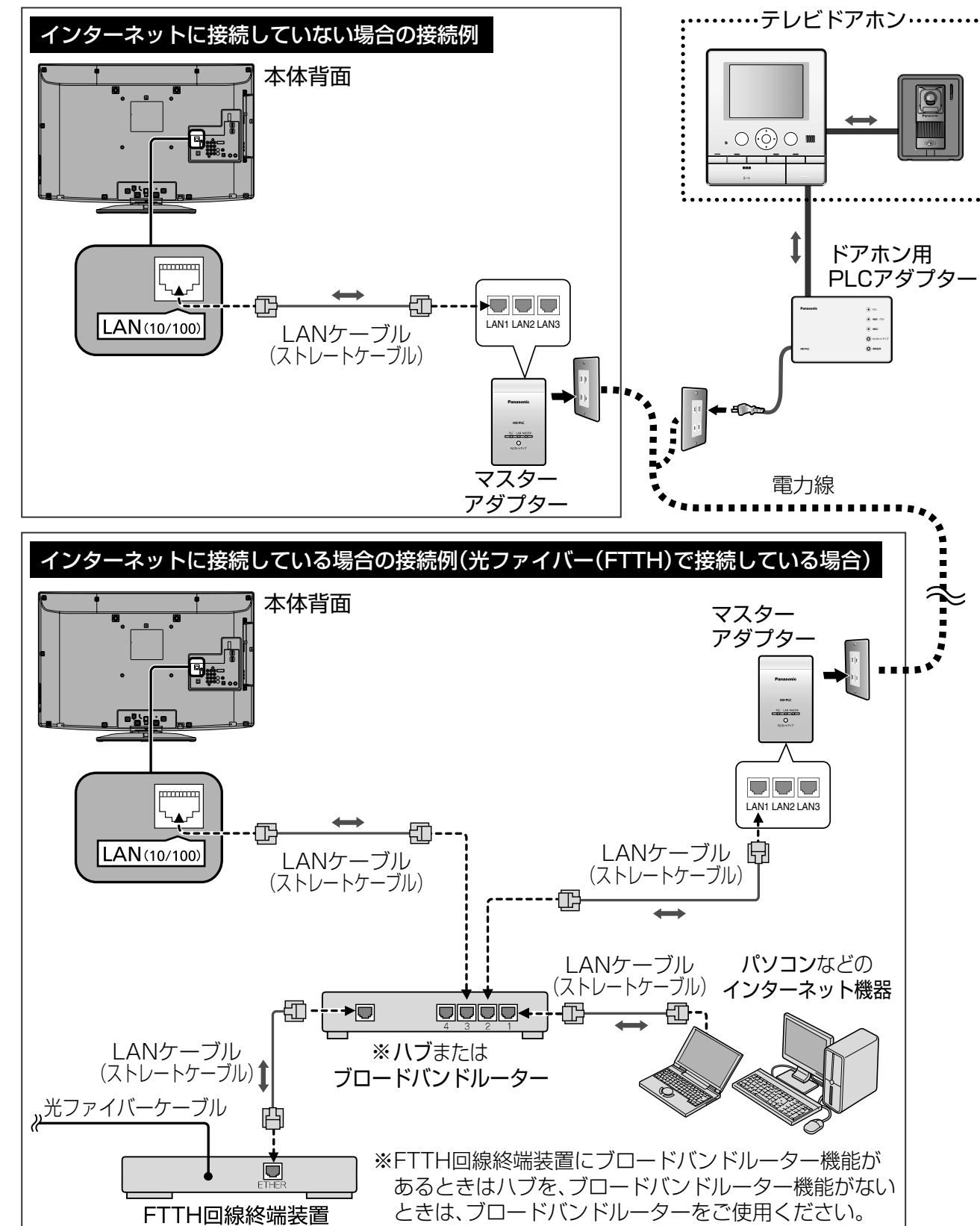
- 電力線の使用状態によっては、使用できない、または通信が不安定なコンセントがあります。
詳しくは、ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- ドアホン用PLCアダプターを使って本機と接続できるテレビドアホンについてはドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。
- 本機にマスターアダプターを接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
- テレビドアホンで応答した場合は、本機の画面上で画像を確認できません。
- ドアホン用PLCアダプター側の設定・使用方法については、ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。

ドアホン用PLCアダプターとの接続 (設定は 34ページ)

本機にマスターアダプター、テレビドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続します。
ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。



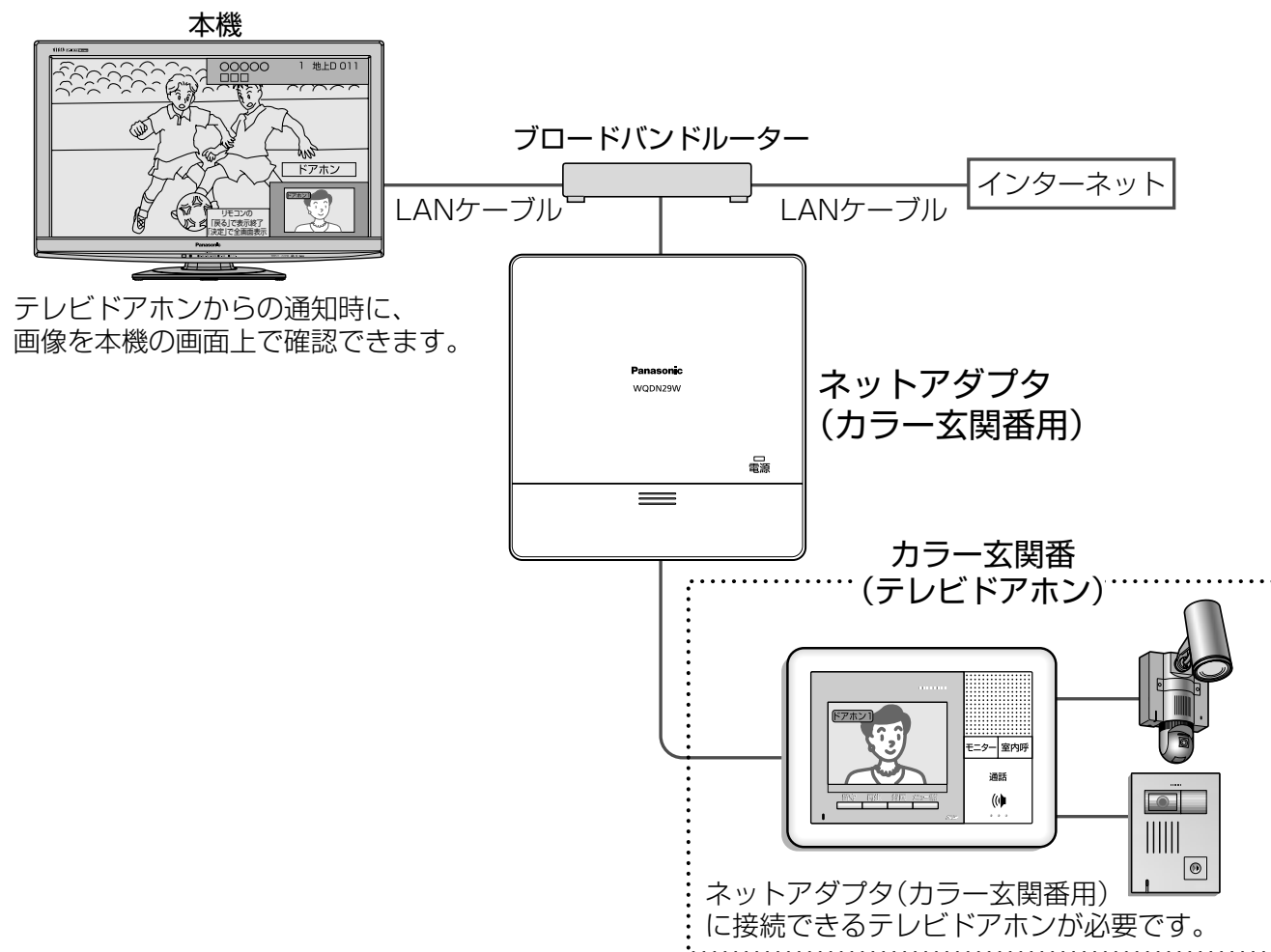
お知らせ

- 本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 本機には、LANケーブルは付属していません。

ネットアダプタ(カラー玄関番用)について

本機にネットアダプタ(カラー玄関番用)を接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。(くらし機器通知機能 24ページ) また「ビエラリンク」メニューから、テレビドアホンからの画像を呼び出して、本機の画面に表示できます。(25ページ)

本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。



- 接続できる機器について
パナソニック電気株式会社製 ネットアダプタ(カラー玄関番用)：WQDN19W、WQDN19WK、WQDN29W(WQDN29Wは、2009年1月発売予定です。)
- ソフトウェアは3.00.0以降でご利用ください。ネットアダプタ(カラー玄関番用)についてのお問い合わせや、ソフトウェアの確認についてはパナソニック電気株式会社(下記)へお願いします。

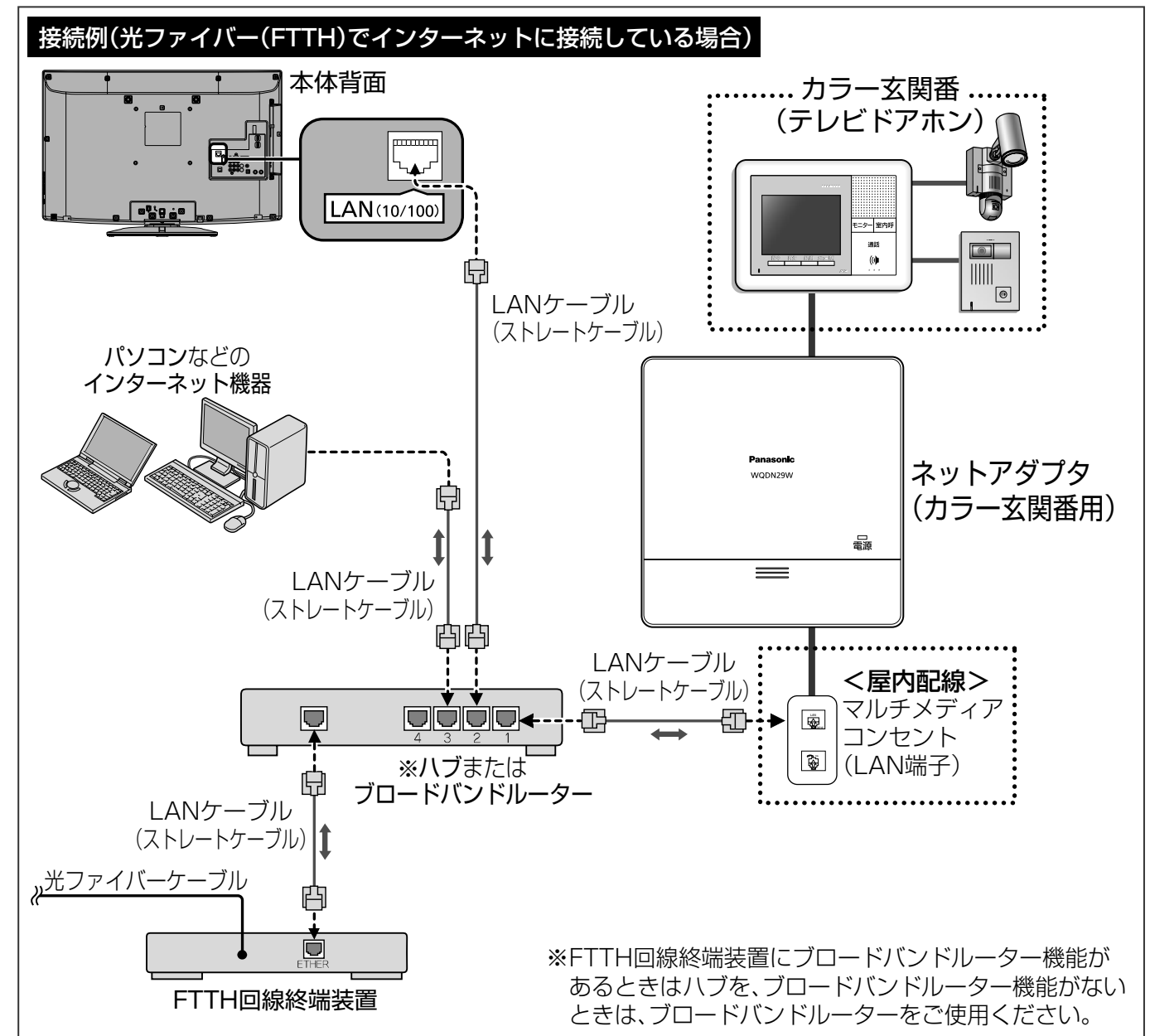
お知らせ

- ネットアダプタ(カラー玄関番用)に接続できるテレビドアホンについては、ネットアダプタ(カラー玄関番用)の取扱説明書をご覧ください。
- 本機にネットアダプタ(カラー玄関番用)を接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
- テレビドアホン側で応答した場合は、本機の画面上でテレビドアホンからの画像を確認できません。
- パナソニック電気株式会社製品の問い合わせ先は、下記の通りです。

パナソニック電気株式会社 情報機器事業本部 情報機器新事業推進部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048
TEL (06)6908-1131 (大代表)

ネットアダプタ(カラー玄関番用)との接続 (設定は 34ページ)

本機にネットアダプタ(カラー玄関番用)を接続します。ネットアダプタ(カラー玄関番用)の取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

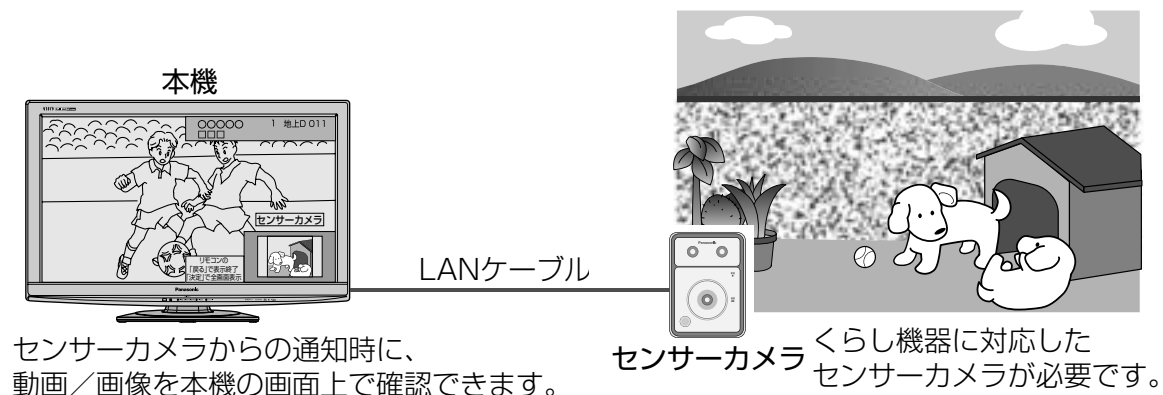


お知らせ

- 本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 本機には、LANケーブルは付属しておりません。

センサーカメラについて

本機にセンサーカメラを接続すると、センサーカメラからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり動画／画像を表示することができます。(くらし機器通知機能 24ページ) また「ビエラリンク」メニューから、センサーカメラからの動画／画像を呼び出して、本機の画面に表示したり、センサーカメラを操作できます。(25ページ) 本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。



■センサーカメラとは

センサーカメラとは、デジタルビデオカメラなどにセンサーを搭載し、センサーが反応したときに撮影するものです。本機にセンサーカメラを接続すると、本機の画面でセンサーカメラからの画像を確認したり、センサーカメラの設定・操作を行うことができます。詳しくは、センサーカメラの取扱説明書をご覧ください。

●接続できる機器について (2009年1月現在の情報です。)

当社製H.264対応センサーカメラ：VL-CM210、VL-CM240、VL-CM260

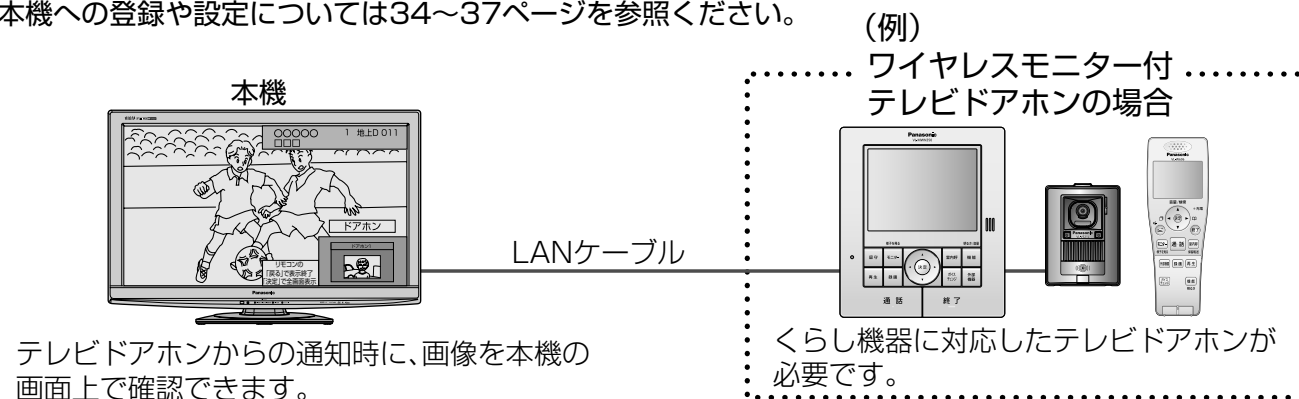
(上記H.264対応センサーカメラは、2009年4月発売予定です。)

当社製センサーカメラ：VL-CM100、VL-CM140、VL-CM140KT、VL-CM160、VL-CM160KT

テレビドアホンについて

本機にテレビドアホンを接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。(くらし機器通知機能 24ページ) また「ビエラリンク」メニューから、テレビドアホンからの画像を呼び出して、本機の画面に表示できます。(25ページ)

本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。



●接続できる機器について

当社製ワイヤレスモニター付テレビドアホン：VL-SWN350KL

当社製パーソナルファクス付テレビドアホン：VL-SWN355KL

(2009年1月現在)

お知らせ

- 本機にセンサーカメラやテレビドアホンを接続するときは、接続後、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
- センサーカメラやテレビドアホンの設定・使用方法については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

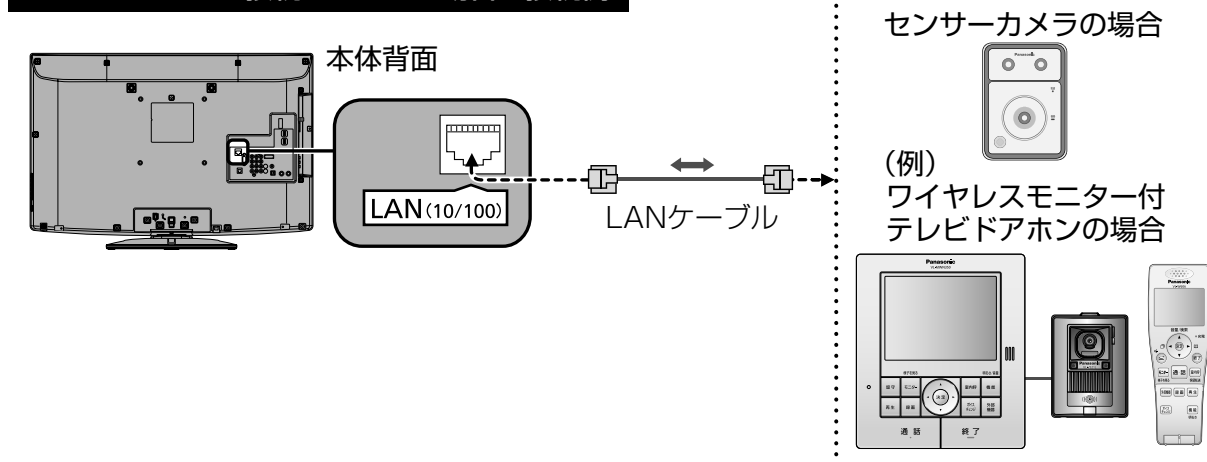
センサーカメラ／テレビドアホンとの接続

(設定は 34ページ)

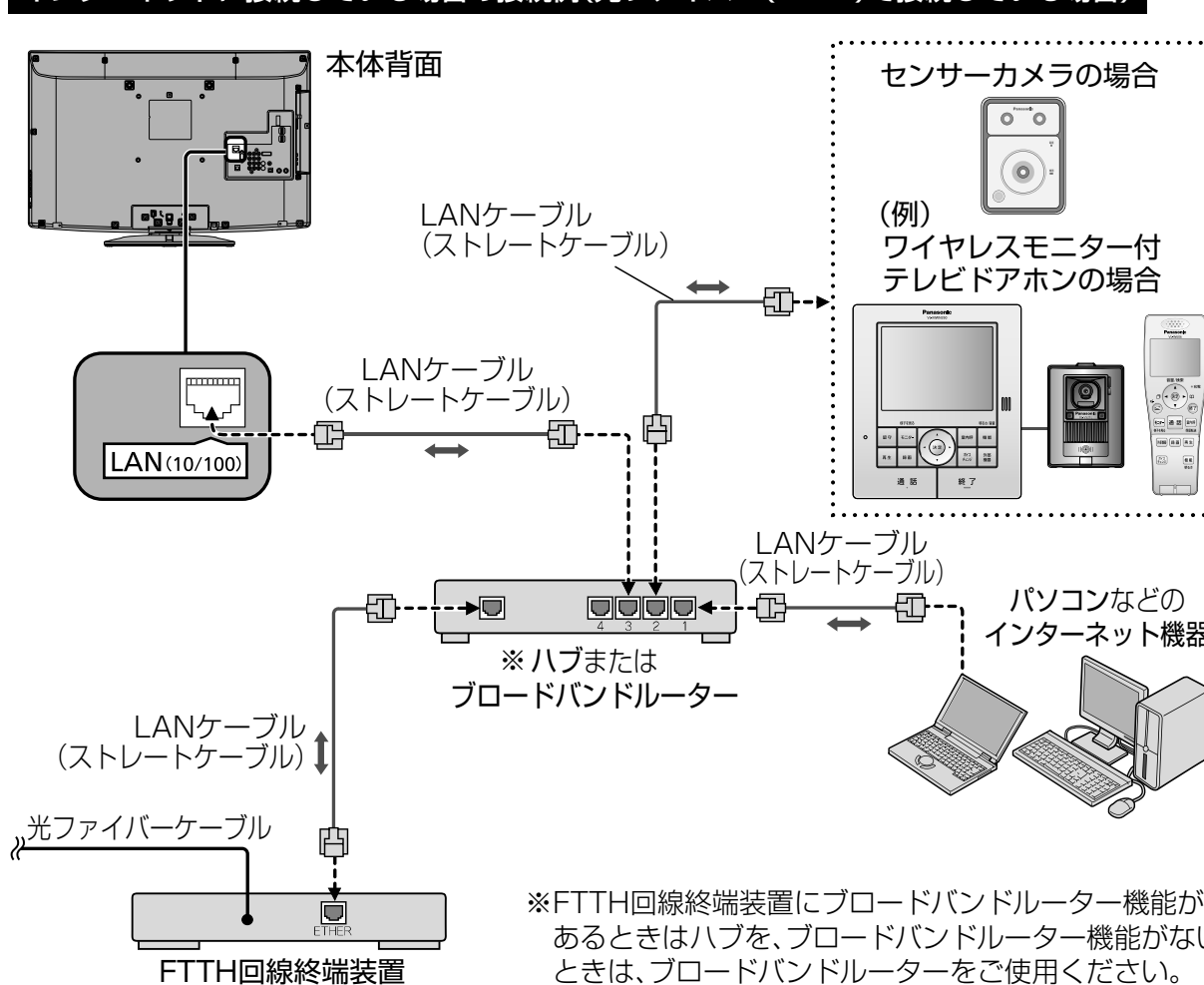
本機にセンサーカメラやテレビドアホンを接続します。

センサーカメラやテレビドアホンの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

インターネットに接続していない場合の接続例



インターネットに接続している場合の接続例 (光ファイバー (FTTH) で接続している場合)

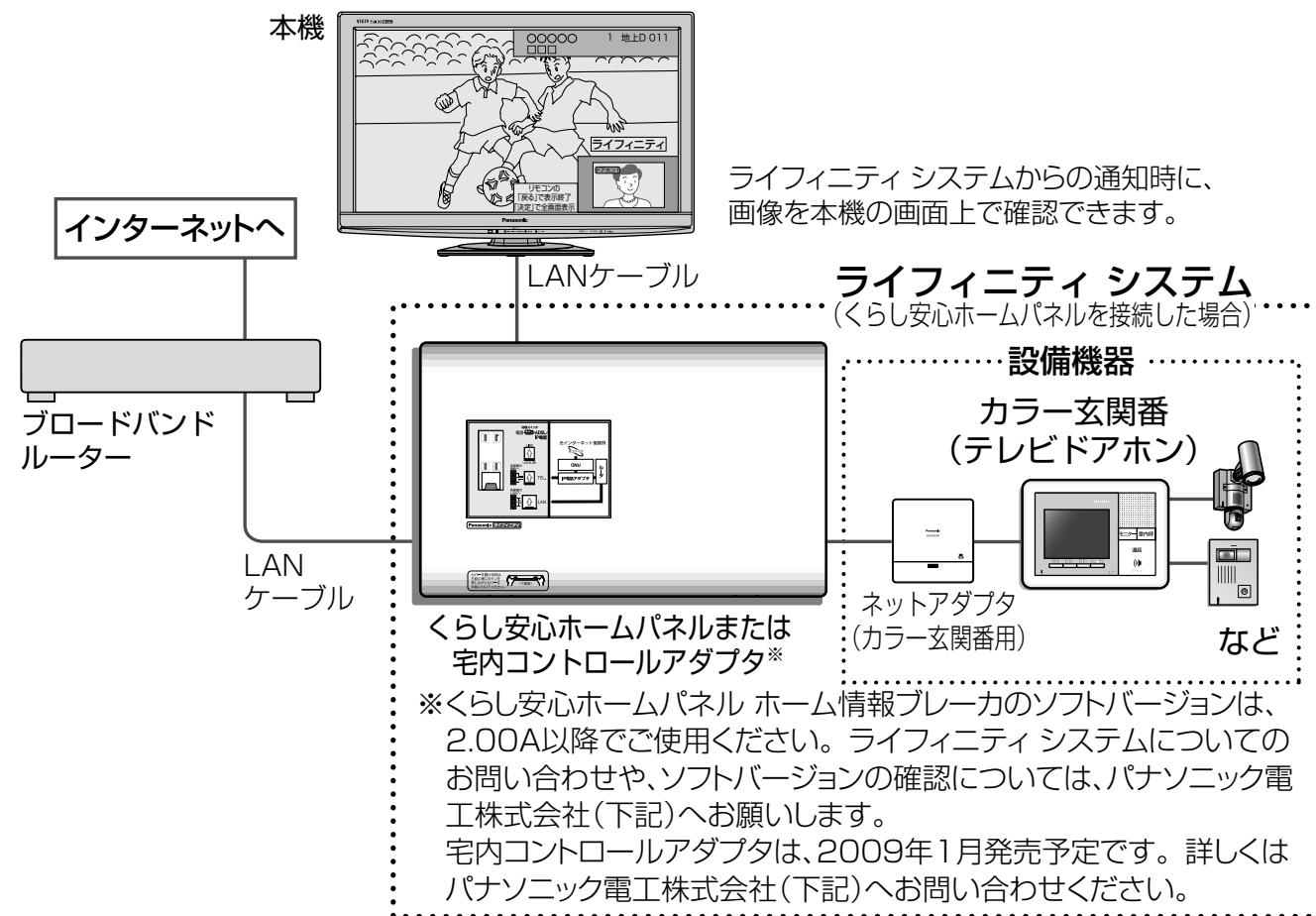


お知らせ

- 本機ではインターネット (LAN) 接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 本機には、LANケーブルは付属しておりません。

ライフニティ システムについて

本機とくらし安心ホームパネルを接続すると、くらし安心ホームパネルに接続した設備機器からの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。(くらし機器通知機能 24ページ) また「ビエラリンク」メニューから、設備機器の画像を呼び出して、本機の画面に表示できます。(25ページ) 本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。



■ライフニティとは

「ライフニティ(くらし安心ホームシステム)」はくらし安心ホームパネルと住戸内の各設備機器をLANで接続することで実現する、安心・便利なくらしの形です。くらし安心ホームパネルを本機に登録すると、くらし安心ホームパネルに接続した設備機器は、本機に登録しなくても、本機の画面上に通知を表示することができます。詳しくは、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。

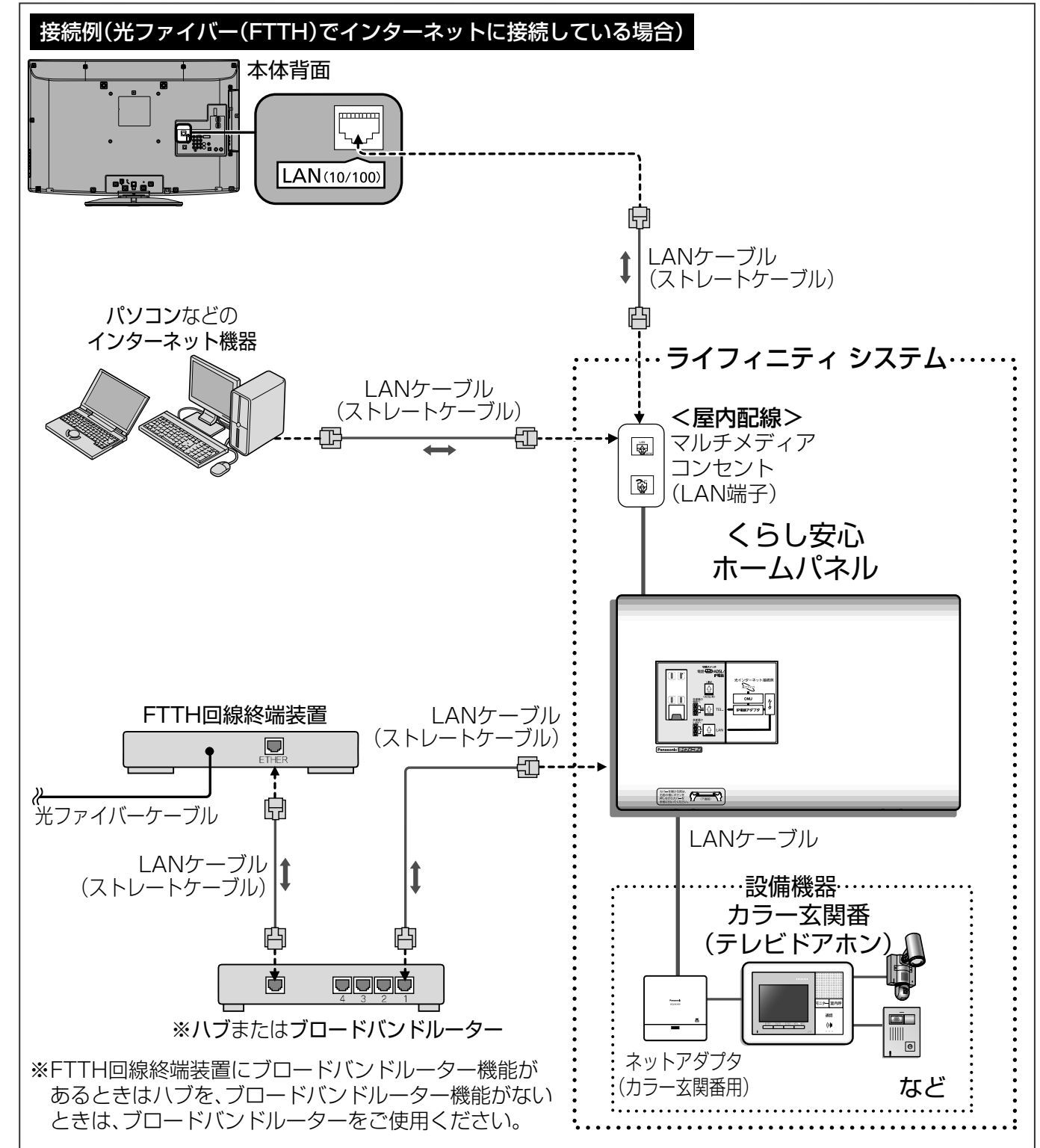
お知らせ

- くらし安心ホームパネルに接続できる設備機器については、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。
- 本機にくらし安心ホームパネルを接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定して、接続テストを行ってください。
- くらし安心ホームパネルには、ライフニティ システムを安全・快適に使用する「ホーム情報プレーカ」が搭載されています。パソコンなどのインターネット(LAN)機器や本機を接続するときは、くらし安心ホームパネル経由でインターネットに接続してください。詳しくは、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。
- くらし安心ホームパネルに接続できる設備機器の中には、機器からの通知が本機の画面上に表示できない機器があります。
- パナソニック電気株式会社製品の問い合わせ先は、下記の通りです。

パナソニック電気株式会社 情報機器事業本部 情報機器新事業推進部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048
TEL (06)6908-1131 (大代表)

くらし安心ホームパネルとの接続 (設定は 34ページ)

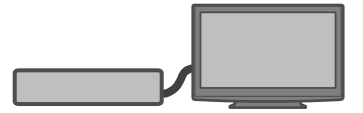
本機にくらし安心ホームパネルを接続します。くらし安心ホームパネルの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。



お知らせ

- 本機には、LANケーブルは付属していません。
- 本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ライフニティ システムの接続については、くらし安心ホームパネルと、くらし安心ホームパネルに接続できる各設備機器の取扱説明書をご覧ください。

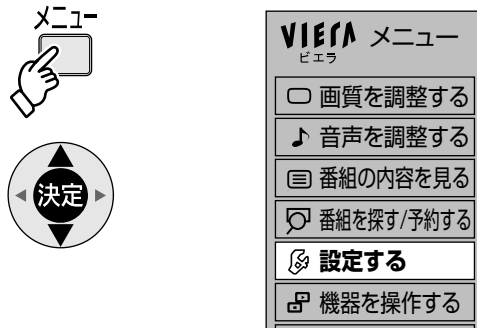
くらし機器の設定



初めて接続したときは

- 27、29、31、33ページの接続例に従って接続した後、設定を行ってください。
- まず、「くらし機器」を「使用する」に設定してください。
- 本機の電源を入れた直後はドアホンの登録・設定ができないことがあります。約1分(DHCP機能付きのルーターを使用していないときは約3分)待って、操作を行ってください。

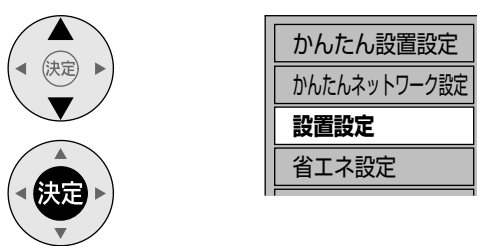
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



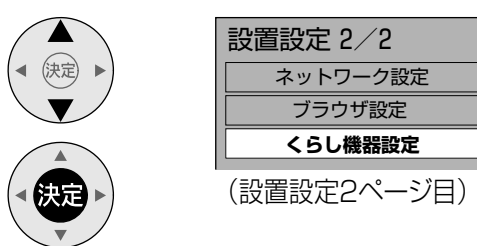
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「くらし機器設定」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く)

くらし機器の使用を有効にする

くらし機器

くらし機器からの呼び出し時に画像を自動で表示する

くらし機器映像の自動表示

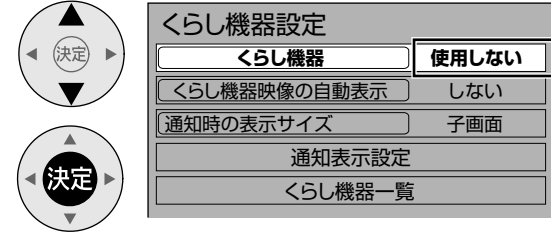
くらし機器から送られてくる画像や映像の表示を設定する

通知時の表示サイズ

表示する通知を設定する

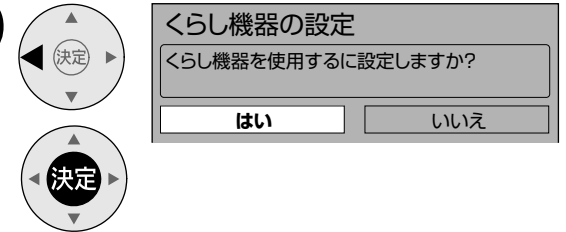
通知表示設定

5 「くらし機器」を選び、「決定」を押す



現在の設定状態

6 「はい」を選び、「決定」を押す

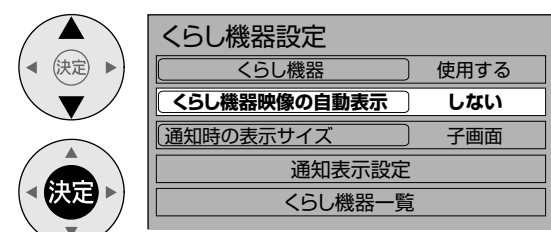


- くらし機器の状態によって、メッセージが表示されます。(P.39ページ)

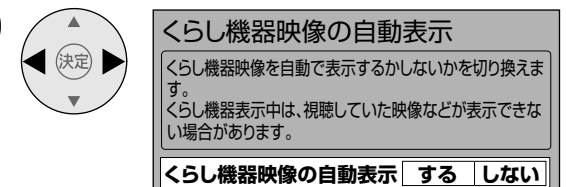
(終わったら「元の画面」を押す)

5 「くらし機器映像の自動表示」を選び、「決定」を押す

(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)



6 設定する

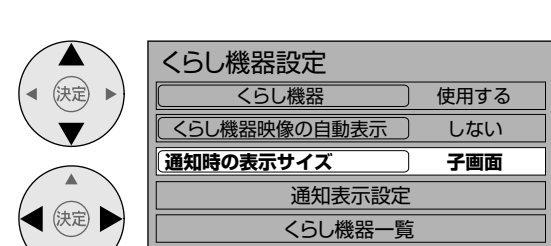


- ☐ する くらし機器から呼び出し時、画像を自動で表示する。
- ☐ しない 画像を表示する前にメッセージを(工場出荷時)表示する。

(終わったら「元の画面」を押す)

5 「通知時の表示サイズ」を選び、設定する

(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)

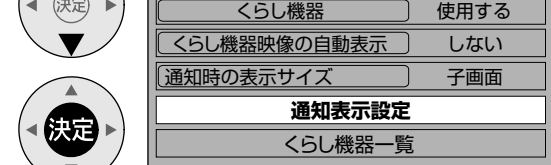


- ☐ 子画面 くらし機器からの動画／画像を画面(工場出荷時)の右下に表示します。
- ☐ 全画面 動画／画像を表示するときは画面全体に拡大して表示します。

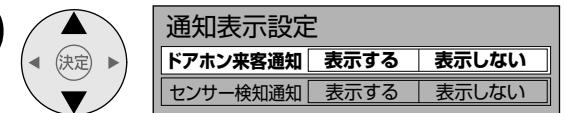
(終わったら「元の画面」を押す)

5 「通知表示設定」を選び、「決定」を押す

(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)

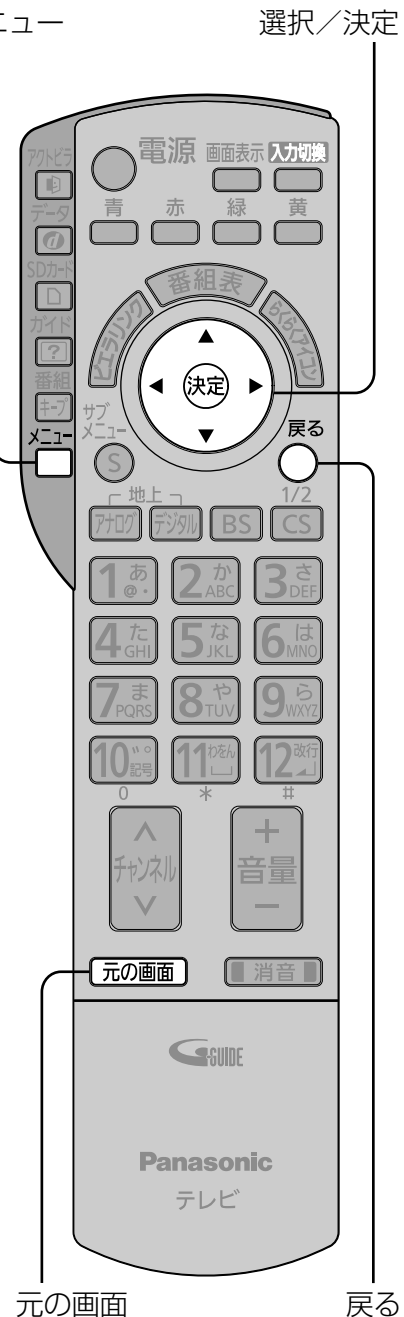


6 項目を選び、設定する

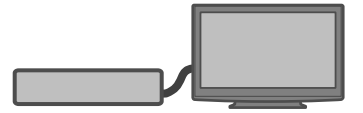


- ☐ 表示する 通知のメッセージを表示(工場出荷時)する。
- ☐ 表示しない 通知のメッセージを表示しない。

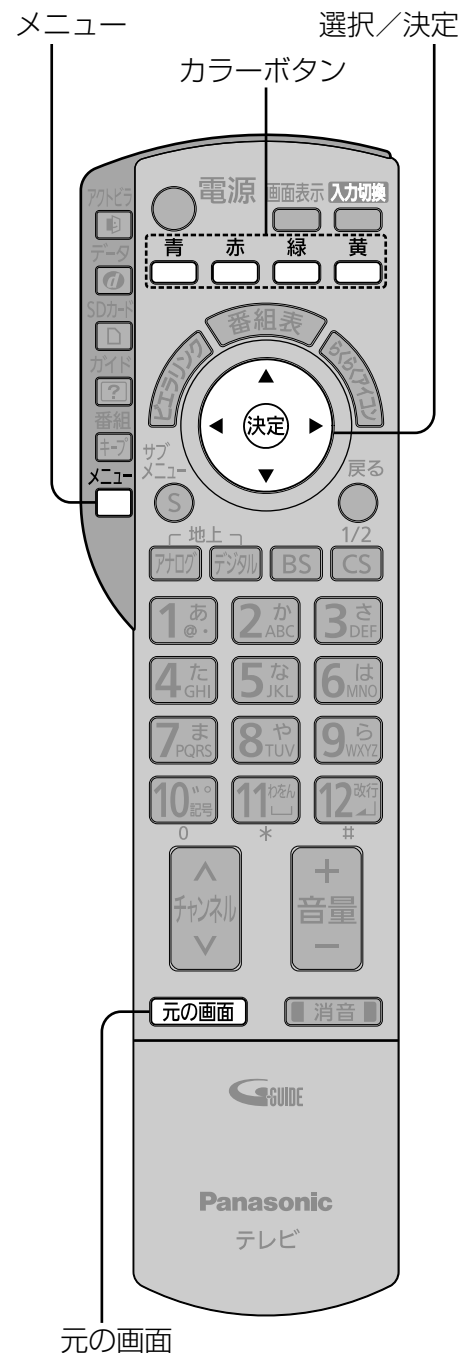
(終わったら「元の画面」を押す)



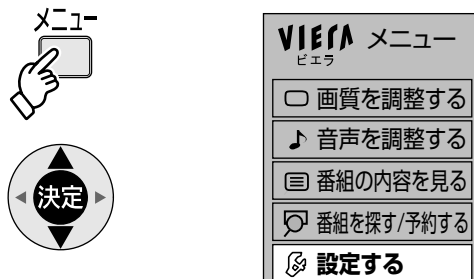
くらし機器の登録・表示設定



●本機の電源を入れた直後はくらし機器の登録・設定ができないことがあります。約1分(DHCP機能付きのルーターを使用していないときは約3分)待って、操作を行ってください。
※くらし機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



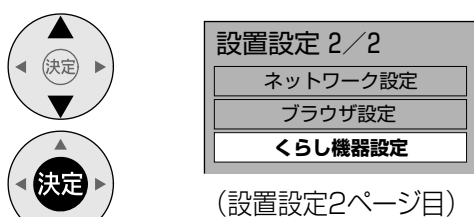
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



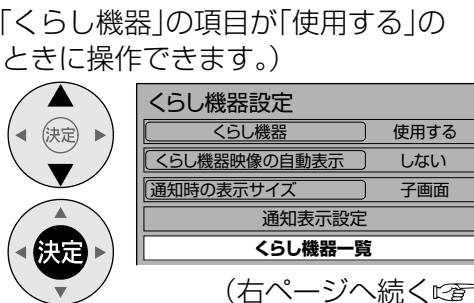
3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「くらし機器設定」を選び、「決定」を押す



5 「くらし機器一覧」を選び、「決定」を押す



くらし機器を
本機に登録、
または本機
から削除する

機器登録

くらし機器の
詳細を見る

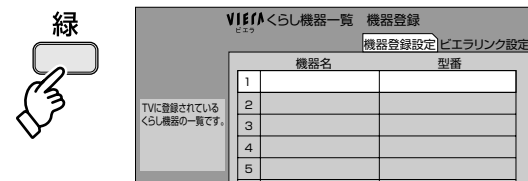
登録した
くらし機器を
「ビエラリンク」
メニューに
表示する/
入れ換える

ビエラリンク設定

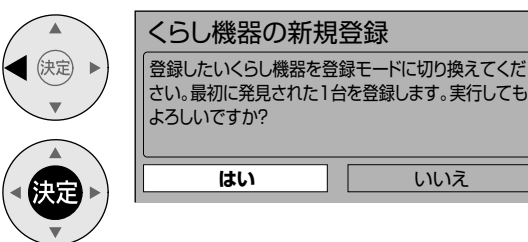
本機に接続・登録したくらし機器を「ビエラリンク」メニュー(25ページ)に表示するための設定です。

機器を登録するときは、手順6の前に登録したい機器を登録モードに切り換えてください。登録モードへの切り換えかたは、登録したい機器の取扱説明書をご覧ください。
※登録モードに切り換えた後、約5分以内に手順6、7の操作をしてください。

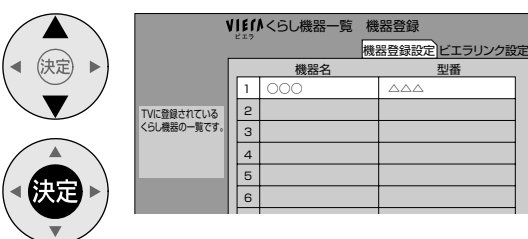
6 「緑」ボタンを押す



7 「はい」を選び、「決定」を押す



6 機器を選び、「決定」を押す

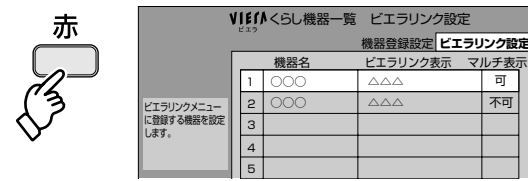


●表示されたパネルから確認したい項目を選んで「決定」を押す。

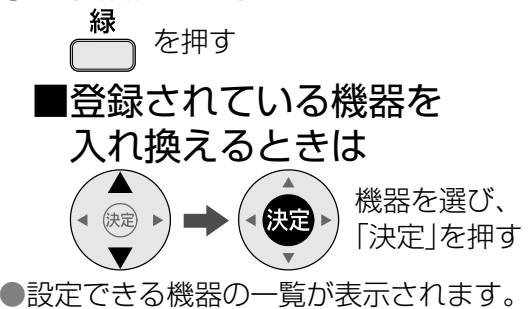
- 機器を削除するときは、削除したい機器を選択して「黄」ボタンを押してください。
- 本機に登録できるくらし機器は、センサーカメラ8台までと、他の機器4台までです。本機にこれ以上登録できないときは、「緑」ボタンを押しても手順7の画面は表示されません。
- 登録が完了すると、登録が完了した機器名と型番が表示されます。(登録できないときは38ページ)
- くらし安心ホームパネルに接続している機器は、本機にくらし安心ホームパネルに登録すれば登録しなくても使うことができます。

(終わったら「元の画面」を押す)

6 ①「赤」ボタンを押して「ビエラリンク設定」を選ぶ

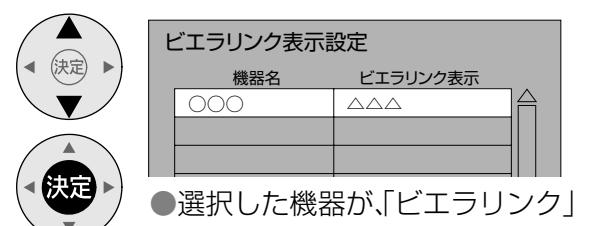


② 機器を登録するには



●設定できる機器の一覧が表示されます。

7 機器を選び、「決定」を押す



●選択した機器が「ビエラリンク」メニューに追加されます。(終わったら「元の画面」を押す)

お知らせ

- 「ビエラリンク」メニューには、12台まで登録できます。
- 機器を削除するときは、手順6の②で、削除したい機器を選択して「黄」ボタンを押してください。
- テレビドアホン当社製ドアホン用PLCアダプターパックVL-SP880(26ページ)で接続した場合は本設定ができない場合があります。

くらし機器を使う(メッセージ表示について)

くらし機器を使えない、登録できないときは

●くらし機器の設定ができなかったり、登録できないときはメッセージが表示されます。
メッセージに従って、接続機器や設定を確認してください。

現在処理中です。 しばらくしてから再度操作してください。	くらし機器の処理中(登録や削除など)に別の処理を行ったときに表示します。 ・くらし機器の処理が終わったあとに、再度操作を行ってください。
本機がネットワークに接続されていません。 ネットワークの設定や接続をご確認ください。	本機がネットワークに接続(18ページ)されていないときに表示します。 ・LANケーブルが正常に接続されているかご確認ください。 ・DHCP機能付きのルーターを接続しているときは、IPアドレスが設定されているかご確認ください。 ・本機の電源を入れた直後は、ネットワークに正常に接続できないことがあります。約1分(DHCP機能付きのルーターを使用していないときは約3分)後に、再度操作を行ってください。
使用できるくらし機器が見つかりませんでした。 各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。	登録されているくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 ・くらし機器が登録されているか、くらし機器一覧(36ページ)でご確認ください。 ・本機やくらし機器の接続をご確認ください。 ・本機が正常にネットワークに接続されていて、ネットアダプタ(カラー玄関番用)(28ページ)やライフィニティ システム(32ページ)を接続している場合は、28ページのパナソニック電工株式会社のお問い合わせ窓口までご相談ください。
機器名：○○○ 型番：○○○ の登録に失敗しました。 登録台数オーバーです。	くらし機器に登録できる台数を超過しているときに表示します。 ・本機を登録する場合は、くらし機器に登録されている不要な機器を削除してください。くらし機器への登録可能台数や削除の方法については、くらし機器の取扱説明書をご確認ください。
くらし機器を使用できません。 くらし機器に登録できる台数を超過しています。	
くらし機器を使用できません。 各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。	

登録できるくらし機器が見つかりませんでした。 くらし機器の接続状態を確認するときは接続機器一覧を押してください。	登録できるくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 ・接続機器一覧を選択して「決定」を押すと、ネットワークに接続されているくらし機器の状態を確認することができます。
くらし機器が見つかりませんでした。 ネットワークの接続、または、くらし機器をご確認ください。	登録できるくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 ・本機がネットワークに接続されているか、ご確認ください。 ・くらし機器が登録されているか、ご確認ください。
くらし機器が使用できません。 接続を確認し、再度登録操作を行ってください。	くらし機器が本機に登録されていないため、使用できません。 ・くらし機器の登録を再度行ってください。
くらし機器が登録されていません。 くらし機器一覧で新規登録を行ってください。	購入直後など、くらし機器が登録されていないときに表示されます。
くらし機器を使用できます。 各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。	使用できるくらし機器があります。 くらし機器それぞれの状態は、くらし機器一覧(36ページ)で確認してください。
くらし機器を使用できません。 各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。	くらし機器が使用できません。 くらし機器一覧(36ページ)で、くらし機器の状態を確認してください。
使用できるくらし機器が見つかりませんでした。 各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。	ネットワークの接続・設定を確認してください。
本機がネットワークに接続されていません。 ネットワークの設定や接続をご確認ください。	

総合接続図(アクトビラ・くらし機器)

接続できる機器をすべて接続したときの参考図です。
使用する機能と、接続する環境にあわせて、機器を接続してください。

お知らせ

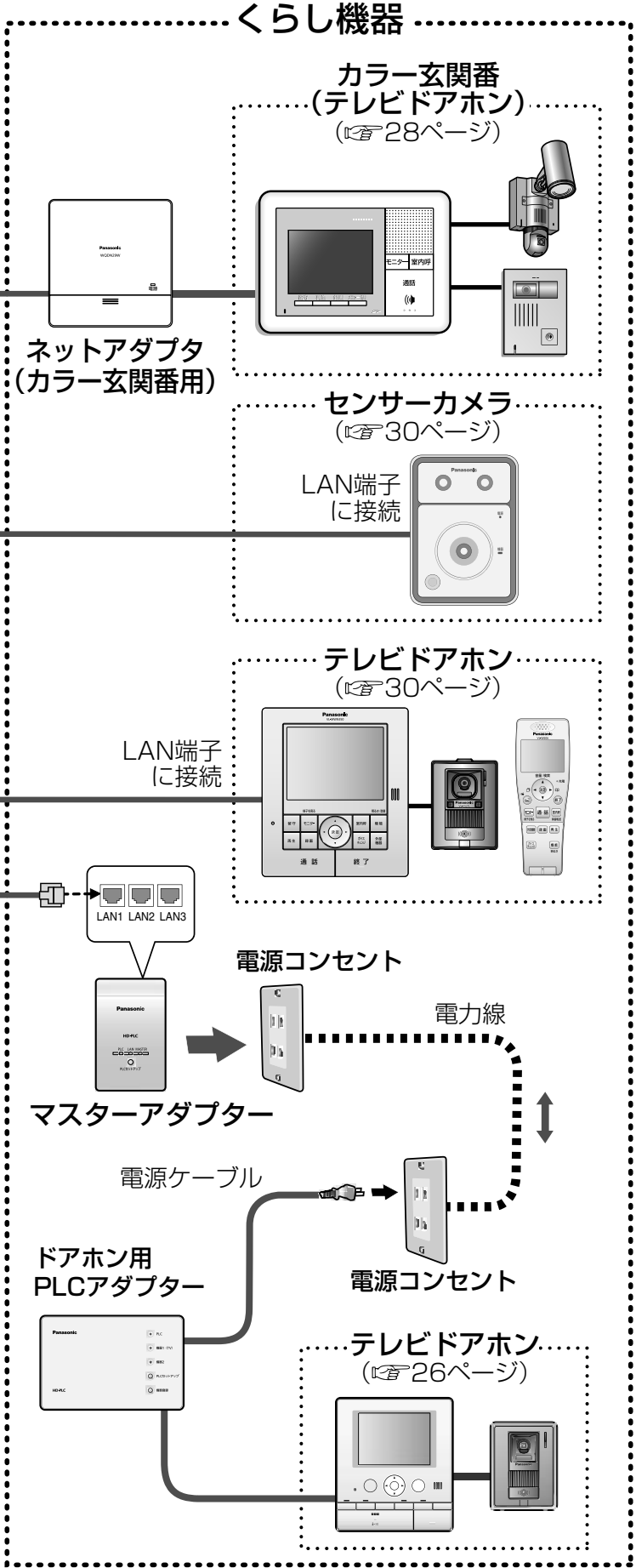
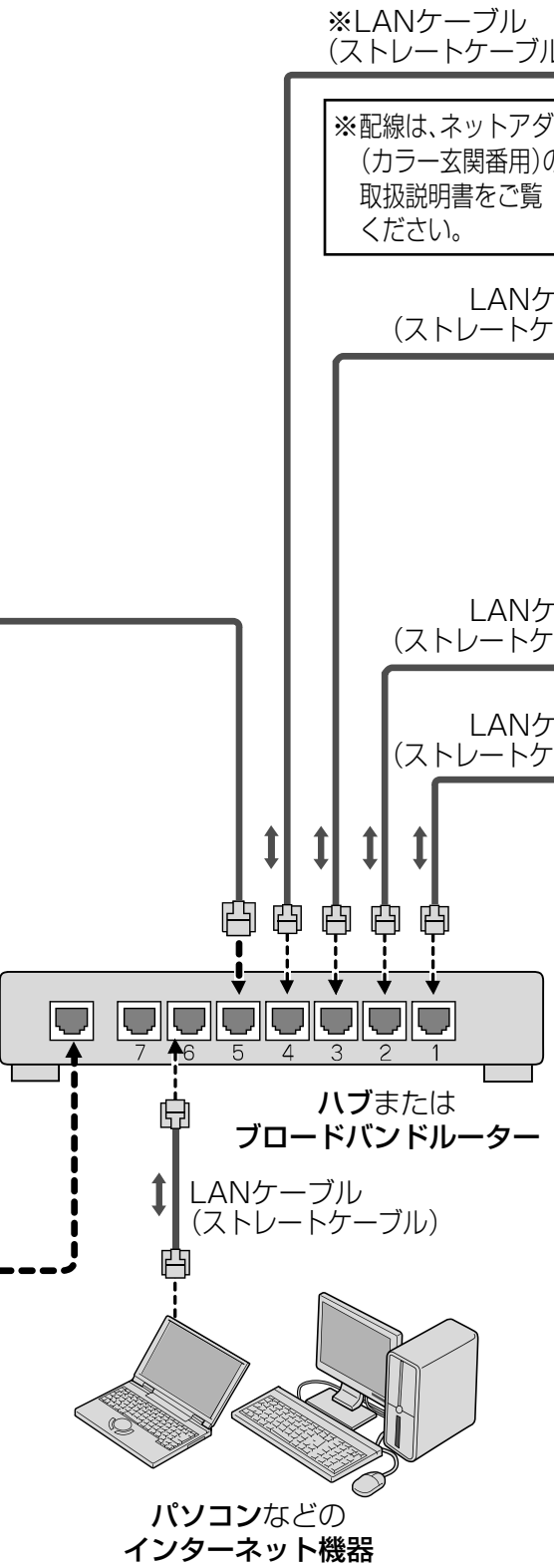
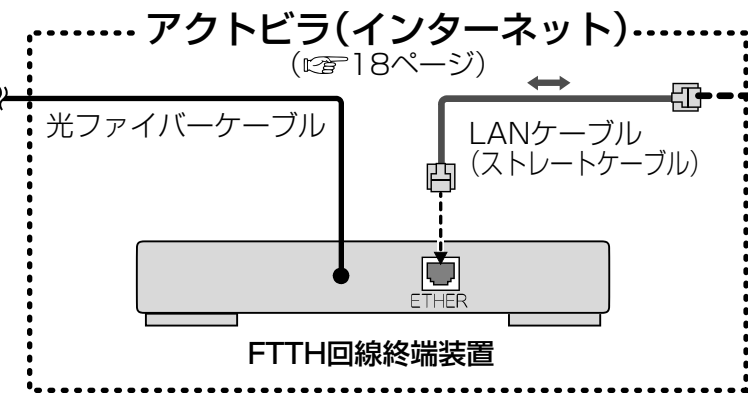
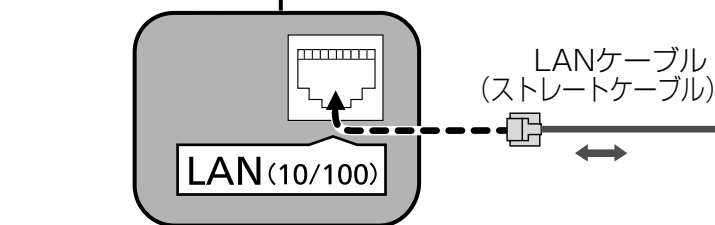
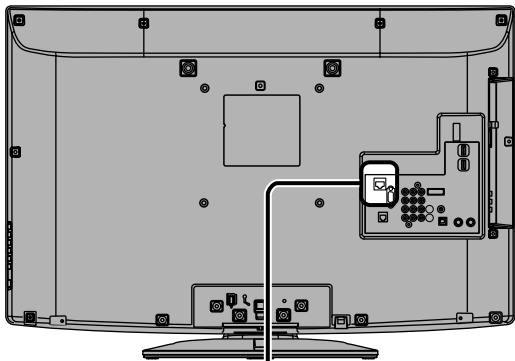
- 本機に接続したDHCPでのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。
- 本機のご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- 本機に、DHCPでのIPアドレス自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間を置いて(約3分間)再度試してください。
- 本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- お使いのインターネット(LAN)接続機器や、接続するくらし機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本機にはLANケーブルは付属していません。
- FTTH回線終端装置にブロードバンドルーター機能があるときはハブ、ブロードバンドルーター機能がないときはブロードバンドルーターを接続してください。
- LANケーブルは、本機と接続機器の距離を考慮し、長さに余裕があるものを選んでください。
- ネットアダプタ(カラー玄関番用)を接続するときは、必ずブロードバンドルーターを接続するか、ブロードバンドルーター機能付きのFTTH回線終端装置を使用してください。
- アクトビラの動画コンテンツを見る場合は、本機とFTTH回線終端装置の間はLANケーブルで接続することを推奨します。LANケーブル以外でのご利用は、接続環境や通信速度などにより映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。

光ファイバー(FTTH)での接続例

●CATV、ADSLの接続例は、19ページを参照ください。

●くらし安心ホームパネル(ライフフィニティシステム)との接続については、33ページを参照ください。

本体背面



メッセージ表示一覧



- ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なメッセージとその時の確認項目は、下記の通りです。
- 下記のメッセージが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ(エラーコード)	内容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。 (C200)	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど*を確認してください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 (C201)	ネットワーク設定でIPアドレスが「---.---.---.---」になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)
家庭内のネットワーク機器のみ使用可能です。 ルーターからのIPアドレスが取得できませんでした。 アクトビラを使用する場合は、ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C203)	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど*を確認してください。 上記で問題がなければルーター等のDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。(C204)	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認の上、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。(C205)	一度、本体の電源(本体右側面の押しボタン)を切って入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買上げの販売店にご相談ください。
アドレスが正しく設定されませんでした。(C206)	
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど*を確認してください。 ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクをご確認ください。 無線LANを使用の場合、通信設定をご確認ください。 「ルーターとの相性、検証データ」の最新情報は、当社ホームページ上で紹介しています。 http://panasonic.jp/support/actvila/

※ケーブル間違いなどの具体例：LANコネクタの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

- 通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。
アクトビラ接続やデータ放送からお好みページを使った場合に表示されることがあります。

メッセージ(エラーコード)	内容
無効なURLが指定されました。(B015)	アドレス(URL)に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス(URL)を入力してください。
サーバーが見つかりません。(B019)	アドレス(URL)が間違っていないですか。 正しいアドレスを入力してください。 ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することがあります。
サーバーへの接続に失敗しました。 (B020)	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 (B021)	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。 リモコンで今日の日付を設定してください。 決定ボタンを押してください。(B022)	衛星アンテナを接続されていない場合などに、表示されることがあります。この場合は、メッセージに従って本日の日付を入力してください。
認証に失敗しました。(B401)	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。 (B404)	正しいアドレス(URL)を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？ サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。 このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

- 当社のホームページで最新の状況をご紹介します。
<http://panasonic.jp/support/actvila/>(2009年1月現在)

ブロードバンド環境(ADSLモデムやブロードバンドルーター)のトラブル解決のヒント

- ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源を入れなおしてください。
- ADSLモデムの状態を示す表示ランプを確認して、ADSL回線がつながっているかご確認ください。
※表示ランプの名称はADSLモデムによって異なりますので、機器の取扱説明書をご覧ください。
(例：【ADSL】【リンク】【Link】【LINE】【PPP】等)
- ホームテレホン、ビジネスフォン、FAX、電話線付きのガスメーターなどをお使いの場合は、回線業者やプロバイダーなどにご相談ください。
- ADSLモデムのPPPoAの設定やブロードバンドルーターのPPPoEの設定内容を確認してください。
ID、パスワード、DNSの設定等をご確認ください。(ADSLモデム、ブロードバンドルーター等の取扱説明書を参照)
- その他、ADSL回線のトラブルは、回線業者やプロバイダーにご相談ください。
(回線業者やプロバイダーの説明書をご覧ください)



Q	A
インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか。	光ファイバー(FTTH)、CATVなどの常時接続での使用に限ります。ただし、アクトビラの動画コンテンツを見るには、光ファイバー(FTTH)での常時接続が必要です。 ※ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。当社のホームページに最新データを掲示しております。(P.43ページ)
パソコンと同時に使えますか。	パソコンを2台接続するのと同じことになりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。(P.18、40ページ)
電話回線によるダイヤルアップ接続でアクトビラを楽しめますか？	使えません。 アクトビラは、ブロードバンド環境を前提にしたサービスになっています。
アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか。	アクトビラは、リビングでちょっと知りたいような情報を家族一緒に楽しめるサービスです。おでかけ情報・レジャー・生活・レシピ・ゲーム・占い・地域情報などです。
アクトビラに料金はかかりますか。	アクトビラのご利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。また、光ファイバー(FTTH)などの回線使用料やプロバイダーとの契約・使用料は別途必要です。
アクトビラのコンテンツをパソコンで見ることができますか。	基本的にはアクトビラ対応テレビでしか見ることはできません。パソコンではアクトビラを見ることはできません。
アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか。	見ることは可能ですがおすすめできません。テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合や予期しない情報・有害情報を含む場合があります。
アクトビラは、一般のWEBサイトとどう違うのですか。	アクトビラは一般のWEBサイトとは異なり、本機の機能を用いて操作・閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。

Q	A
アクトビラで使用する個人情報保護の方法は。	インターネットで広く採用されている暗号化方式であるSSLに対応しています。
アクトビラでEメールは使えますか。	インターネットのEメール(電子メール)については、本機単独では使用できません。
ペアレンタルロック(視聴制限)のような機能はありますか。	URL入力による一般のWEBサイトの閲覧を暗証番号で制限する機能があります。(P.7ページ)
一般のWEBサイトを見ているとき、画面のスクロールはどうするのですか。	リモコンのカーソルキー「上、下、左、右」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。
表計算やワープロのソフトは使えるのですか。	ご利用いただけません。
アクトビラにPPPoEの機能はありますか。	本機にはありません。ルーターでPPPoEの機能をお使いください。
ストリーミングには対応していますか。	アクトビラの動画コンテンツのストリーミング再生に対応しています。
デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか。	デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信は電話回線を使用します。アクトビラは受信・送信ともにブロードバンド環境を使用します。
アクトビラの動画コンテンツは見られますか。	アクトビラの動画コンテンツの視聴は、光ファイバー(FTTH)の常時接続を推奨します。また、PLCや無線LANを経由してインターネットに接続していると、映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。

●当社のホームページで最新の情報をご紹介します。(2009年1月現在)
<http://panasonic.jp/support/actvila/>



エーディーエスエル ADSL	▶ 電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。
エーディーエスエル ADSLモデム	▶ 本機やパソコンなどを、ADSL回線などと接続する機能を持った機器です。ブロードバンドルーター機能があるものもないものがあります。
ディーエッチシービー DHCP	▶ サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。
H.264	▶ カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格の1つです。ハイビジョン映像の録画などに使われます。
アイピー IPアドレス	▶ アクトビラTVなど、インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。（例：192.168.0.87）
マ ッ ク MACアドレス	▶ ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。
ピーエルシー PLC	▶ 家庭内の電力線を使って情報を送受信する機能です。インターネットに接続するためには、別途プロバイダーとの契約やモデム・ルーターなどの機器が必要です。
ユーアールエル アドレス(URL)	▶ インターネット上のページを指定するときに使う名前です。（例：http://panasonic.jp/）
お好みページ	▶ お気に入りのページのアドレス(URL)を登録する機能です。登録すると、URLを入力せずにページを見ることができます。
ゲートウェイアドレス	▶ インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレスです。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。（例：192.168.0.1）
サブネットマスク	▶ ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。（例：255.255.255.0）
ストレートケーブル	▶ LANケーブルの一つで、両端のコネクターの同じピンどうしを接続したケーブルです。本機とルーター間や、本機とハブ間には、このストレートケーブルを使用します。（対語：クロスケーブル）
スプリッター	▶ 電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号をわける機器です。
ディレクトリ	▶ SDメモリーカード全体を書庫に例えると、ディレクトリは引き出しや、引き出しの中の箱に相当します。ディレクトリの中に更にディレクトリを作ることできます。
全角・半角	▶ 全角／半角は文字の大きさです。漢字、かな、カナは必ず全角になります。英数字は、全角とその半分の幅の半角の2種類の大きさがあります。文字の入力時に全角または半角の指定のある場合は、ご注意ください。

ハイパーリンク	▶ ページの中のデータに、別のページや画像データなどのアドレスが埋め込まれていること。元ページでの選択実行により、別のページへの移動や画像データの表示ができます。
ハブ	▶ 複数の機器をネットワークに接続するための機器です。
プロキシサーバー	▶ ブラウザの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ブラウザにデータを送る中継サーバーのこと。プロバイダーからプロキシサーバーのアドレスを指定された場合のみ設定が必要です。
プライマリDNS／ セカンダリDNS	▶ インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。
ブラウザ	▶ インターネット上にあるページを表示するためのソフトウェアです。本機には、アクトビラ用のブラウザがあらかじめ入っています。
ブロードバンド	▶ ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、光ファイバー（FTTH）などのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。
ブロードバンドルーター	▶ 複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定についての詳細は、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
プロバイダー	▶ ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。
ポータルサイト	▶ 「アクトビラ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。（ポータルとは玄関・入口の意味です）

ブラウザ仕様

記 述 言 語	HTML4.0準拠
ス タ イ ル シ ー ト 規 格	CSS1/CSS2 (Subset)
動 作 記 述 言 語	JavaScript 1.5/ECMAScript (ECMA-262)
セ キ ュ ア 通 信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
C o o k i e	バージョン0
モ ノ メ デ ィ ア (写 真)	JPEG、PNG、GIF
音 声	MS-Windows標準WAV形式、MPEG2-AAC (ARIB STD-B14第3編準拠)、受信機内蔵音
ブ ラ グ イ ン	なし
文 字 入 力	画面キーボード方式、携帯電話（リモコン）方式
外 部 入 出 力	SDメモリーカード
画 面 解 像 度	960×540
カ ラ ー モ デ ル	フルカラー